

# 松戸駅周辺公共サイン整備計画

令和6年4月

松戸市



# < 目 次 >

## はじめに 1

- (1) 整備計画の目的と位置づけ ..... 1
- (2) 整備計画の対象エリア ..... 2
- (3) 整備計画の構成と対象とするサインの種類 ..... 3

## 1 対象エリア内における公共サインの現状 7

- (1) 現状サイン一覧 ..... 7
- (2) サイン種別の現状の課題 ..... 13

## 2 公共サイン整備の基本的考え方 17

- (1) 公共サイン整備の基本方針 ..... 17
- (2) サイン種別の整備の方向性 ..... 18
- (3) 既存公共サインの撤去・更新の考え方 ..... 21

## 3 公共サインの配置計画 22

- (1) 誘導対象施設・誘導ルートの設定 ..... 22
- (2) 案内サイン・誘導サインの配置計画 ..... 25
- (3) その他サインの配置計画 ..... 29
- (4) 既存案内サイン・誘導サインの撤去計画 ..... 35

## 4 案内サイン・誘導サインの設置箇所案 36





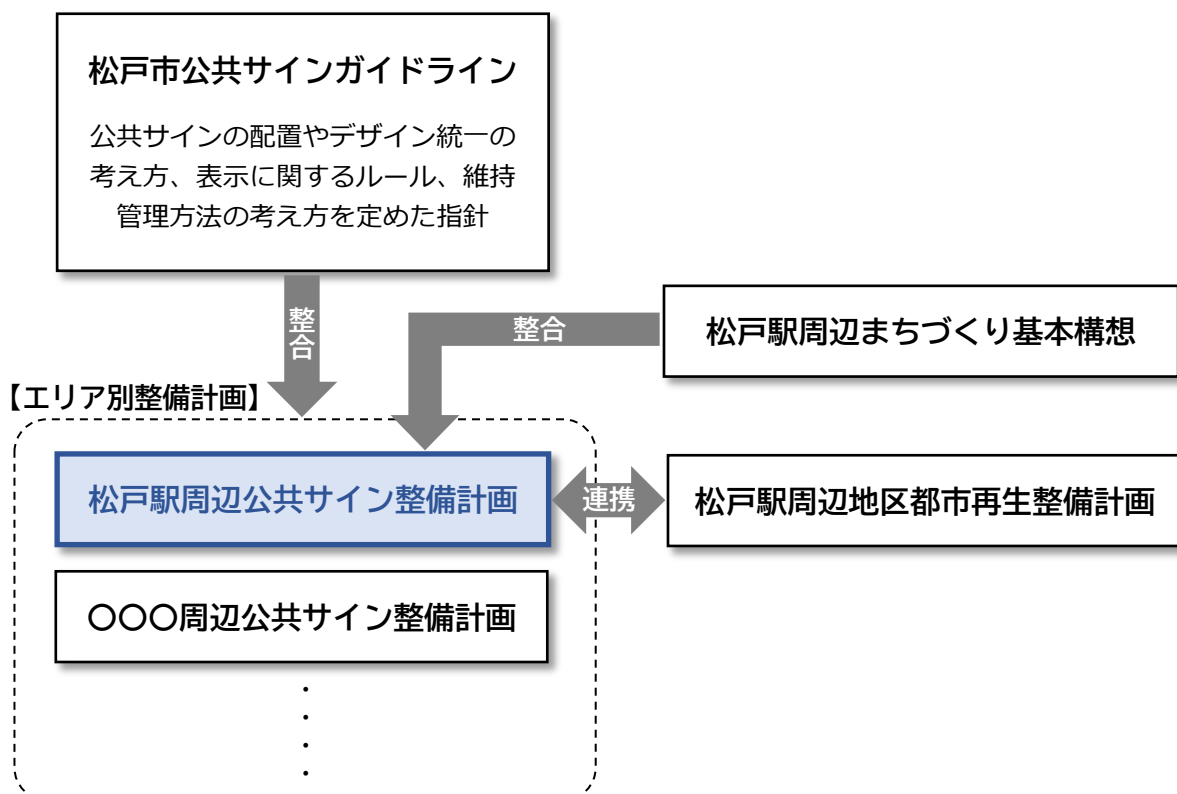
# はじめに

## (1) 整備計画の目的と位置づけ

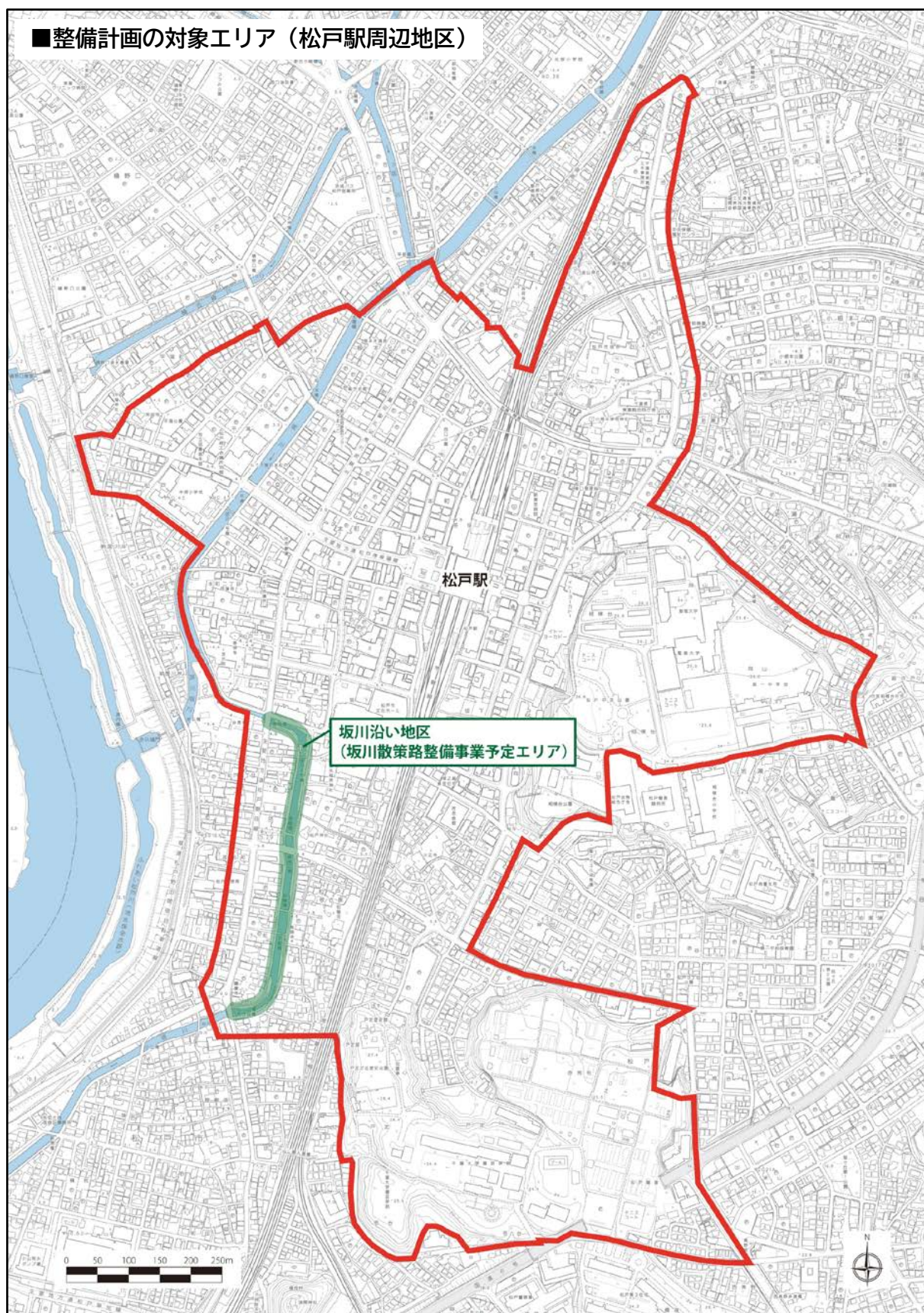
松戸市内では主要駅周辺を中心に、周辺の地図を表示した案内サインや主要施設までの誘導サイン、路上喫煙や駐輪禁止等の規制サインなど、さまざまな公共サインが設置されているが、それらの表示内容や表記方法、形状・デザインが統一されておらず、また誘導サインが連続的に設置されていないといった課題がある。

このような状況を踏まえ、本市では、松戸市景観計画に基づく良好な景観形成を図るとともに、市全体の公共サインに関する課題を解決するため、配置やデザイン統一の考え方、表示に関するルール、維持管理方法の考え方を定めた「松戸市公共サインガイドライン」(以下、ガイドライン)を令和4年3月に策定している。また、本整備計画の対象である松戸駅周辺地区では、平成27年6月に、まちの将来像やまちづくり方針を定めた「松戸駅周辺まちづくり基本構想」を策定するとともに、平成28年度から「本市の核にふさわしい“にぎわい”と“やすらぎ”を感じるまちづくりの実現」を目標とした「松戸駅周辺地区都市再生整備計画(都市構造再編集集中支援事業)」に着手しており、現在2期目に着手している。

本整備計画はこのような状況を受け、ガイドラインと整合した松戸駅周辺地区における公共サインの整備方針を定めるとともに、歩行者等の円滑な移動、およびまち歩きを促進するためのサイン配置計画を取りまとめるものである。



## (2) 整備計画の対象エリア



## (3) 整備計画の構成と対象とするサインの種類

### ①整備計画の構成

本整備計画の構成は以下のとおりである。

#### 1 対象エリア内における公共サインの現状

本整備計画の対象エリアである松戸駅周辺地区に設置されているサインを一覧で整理するとともに、サインの種類別に現状の課題を整理する。

- 現状サイン一覧
- サイン種別の現状の課題

#### 2 公共サイン整備の基本的考え方

1で整理する現状の課題を踏まえ、対象エリア内における公共サイン整備の基本方針を設定するとともに、サイン種別の整備の方向性、および既存公共サインの撤去・更新の考え方を取りまとめる。

- 公共サイン整備の基本方針
- サイン種別の整備の方向性
- 既存公共サインの撤去・更新の考え方

#### 3 公共サインの配置計画

誘導サインで案内を行う誘導対象施設および誘導ルートを設定するとともに、案内サイン・誘導サインの配置計画を取りまとめる。また、一定の条件のもとで本整備計画の対象とする説明サインおよび規制サインの配置計画、および、既存案内サイン・誘導サインの撤去計画を取りまとめる。

- 誘導対象施設・誘導ルートの設定
- 案内サイン・誘導サインの配置計画
- その他サインの配置計画
- 既存案内サイン・誘導サインの撤去計画

#### 4 案内サイン・誘導サインの設置箇所案

3で取りまとめる案内サイン・誘導サインの配置計画に基づき、各サイン設置箇所の現地の状況を調査した上で、詳細な設置位置や種類を検討し、設置箇所別の個票を取りまとめる。



## ②公共サインの種類と構造

### <サインの種類>

<p>●案内サイン</p> 	<p>地図等を活用して現在地や周辺施設の位置情報等を提供するためのサイン</p>
<p>●誘導サイン</p> 	<p>矢印等により、目的地となる施設等の方向、距離等の情報を伝えるためのサイン</p>
<p>●位置サイン</p> 	<p>名称やピクトグラムの表示により施設等の位置や存在を告知するためのサイン</p>
<p>●説明サイン</p> 	<p>施設等の内容や歴史、使用方法など様々な情報を説明するためのサイン</p>
<p>●規制サイン</p> 	<p>禁止事項を示したり注意喚起を促すなど、人の行動を規制するためのサイン</p>
<p>●広報サイン</p> 	<p>市や町会・自治会からのお知らせ等のポスター、貼り紙等を掲出するサイン</p>

<サインの構造>

常設サイン	<p>●自立型</p> 	<p>地中に基礎工事を行い、板面や支柱が路面等から立ち上がっているもの</p>
	<p>●添架型</p> 	<p>壁面や照明柱等の柱状施設に取り付けられて一体化しているもの</p>
	<p>●路面型（床面型）</p> 	<p>加熱貼り付けシート等で路面に付着させたり、プレートが路面に埋め込まれているもの</p>
仮設サイン	<p>●看板型</p> 	<p>立て看板やプレートが簡易的に電柱や柵・フェンス等に固定されているもの、またはA型スタンド看板など容易に移動可能なもの</p>
	<p>●巻付け型</p> 	<p>電柱や照明柱等の柱状施設に巻き付けられているもの</p>
	<p>●その他（のぼり旗、横断幕、シール等）</p> 	<p>のぼり旗や横断幕、シールなど、上記の分類に当てはまらないもの</p>

### ③本整備計画で対象とするサイン


本整備計画で対象とする公共サインは、以下の定義に基づくものとする。

#### <本整備計画で対象とする公共サインの定義>

主に 行政 機関 が 歩行者 ・ 自転車 の 通行者 への 情報 提供 を 目的 と して 道路 空間 ※ に 設置 し ている サイン 。 ただし 、 道路 標 識 令 に 基づ き 設置 する 道路 標 識 、 その他 法令 等 ( 消防 法等 ) に 基づ き 設置 し ている サイン は 除 く 。

※一部、設置場所が道路空間ではないが、道路を通行する歩行者・自転車に向けて掲出されているサイン含む

また、「1 対象エリア内における公共サインの現状」および「2 公共サイン整備の基本的考え方」は、上記の定義に基づくすべての公共サインを対象とするが、「3 公共サインの配置計画」「4 案内サイン・誘導サインの設置箇所案」は、以下に示す一部のサインのみを対象とする。

	1	2	3	4
	対象エリア内における公共サインの現状	公共サイン整備の基本的考え方	公共サインの配置計画	案内サイン・誘導サインの設置箇所案
案内サイン 	○	○	○	○
誘導サイン 	○	○	○	○
位置サイン 	○	○	—	—
説明サイン 	○	○	△ (一部) ・ 戸定が丘歴史公園のPRを目的に設置するもの ・ 坂川沿い地区に設置するもの	—
規制サイン 	○	○	△ (一部) ・ 自立型の構造で設置するもの	—
広報サイン 	○	○	—	—



# 1 対象エリア内における公共サインの現状

## (1) 現状サイン一覧

以下に、対象エリア内に設置されている現状の公共サインを種類別に整理する。

### ● 案内サイン



松戸駅周辺観光案内：自立型



避難場所案内：自立型



市内観光案内・バス路線図：自立型



周辺案内（松戸宿等）：自立型



駐輪所案内：看板型

### ● 誘導サイン



複数施設誘導：自立型



複合施設誘導：自立型



個別施設誘導：自立型



個別施設誘導：添架型



個別施設誘導：添架型



(誘導対象不明)：路面型



駐車場誘導：看板型



避難場所誘導：看板型



避難場所誘導：巻付け型



バス乗り場誘導：その他（シール）

### ● 位置サイン



施設名称（公園）：自立型



施設名称（市役所）：自立型



乗降場所：自立型



タクシー乗り場：看板型



通り名：添架型



通り名：その他（シール）



避難場所：自立型



避難場所：添架型



● 説明サイン



文化財・歴史資源：自立型



文化財・歴史資源：自立型



文化財・歴史資源：自立型



文化財・歴史資源：自立型



取組紹介：自立型



ゴミ出しルール：看板型



ゴミ出しルール：看板型

● 規制サイン



違法駐車防止重点地区：自立型



自転車等放置禁止区域：自立型



自転車等放置禁止区域：路面型



自転車等放置禁止区域：看板型



自転車等放置禁止区域：看板型



自転車等放置禁止区域：看板型





重点推進地区：自立型



重点推進地区：路面型



重点推進地区：看板型



重点推進地区：巻付け型



重点推進地区：その他（シール）



自転車等放置禁止区域＋重点推進地区：自立型



交通規制：自立型



交通規制：看板型



交通規制：看板型



交通規制：巻付け型



交通規制：巻付け型



交通規制：その他（横断幕）





注意喚起 (交通) : 自立型



注意喚起 (交通) : 添架型



注意喚起 (交通) : 路面型



注意喚起 (交通) : 看板型



注意喚起 (交通) : 看板型



注意喚起 (交通) : 巻付け型



注意喚起 (河川利用) : 自立型



注意喚起 (河川利用) : 自立型



注意喚起 (マナー・啓発) : 自立型



注意喚起 (マナー・啓発) : 看板型



注意喚起 (マナー・啓発) : 巻付け型



注意喚起 (防犯カメラ) : 看板型



注意喚起 (防犯カメラ) : 巻付け型



注意喚起 (防犯カメラ) : 巻付け型

● 広報サイン



広報掲示板：自立型



## (2) サイン種別の現状の課題

対象エリア内に設置されている、公共サインに関する現状の課題について、サインの種類別に取りまとめる。

### ①案内サイン

#### ●案内サイン自体が存在しない

- 案内サインは、地図等を活用して現在地や周辺施設の位置情報等を提供するためのサインであるが、現状で対象エリア内に案内サインは存在しない。
- 現状では、案内サインに類似するものとして避難場所案内（写真①）、および松戸駅周辺の観光案内（写真②）が設置されており、これらが案内サインの役割を代替している状況であるが、これらのサインは避難場所、観光施設といった特定の施設等の案内を目的としており、必要となるすべての情報を網羅しているわけではない。また設置箇所も限られている。
- そのため、駅前や人が集まる場所等に、ガイドラインに即した統一された案内サインを設置することが望まれる。なお、避難場所案内については、対象エリア内6か所に設置されており、いずれも駅前や市役所前など、人が集まる場所に設置されていることから、避難場所案内をガイドラインに即した案内サインに置き換える（更新する）ことも考えられる。



写真①：避難場所案内



写真②：松戸駅周辺観光案内

### ②誘導サイン

- 多くが個別施設対応となっており系統立った案内誘導となっていない
- 表示内容・デザインが統一されていない

- 誘導サインは、複数の施設を対象にその方向や距離を示すもの（写真③）と個別施設への誘導を目的に設置されるものの（写真④）大きく2つに分かれるが、対象エリア内に設置されている誘導サインのほとんどは個別施設誘導を目的としたものとなっている。
- 駅から目的地まで連続的に系統立って誘導されている施設は「千葉大学園芸学部」と「戸定歴史館」のみとなっている。また、サインの表示内容・デザインも統一されていない。
- そのため、誘導を行う施設を抽出・整理した上で、ガイドラインに即した誘導サインを各所に配置し、起点となる駅から目的地までスムーズに移動できるようにすることが望まれる。
- 避難場所への誘導サインは、現状で比較的新しいタイプのもので電柱への巻付け型で設置されているが（写真⑤）、劣化して判読の難しい古いタイプのもので残っているため、これらはすべて撤去し、新しいタイプのものに更新することが望まれる。



写真③：複数施設の誘導サイン



写真④：個別施設の誘導サイン



写真⑤：避難場所誘導サイン（新）



写真⑥：避難場所誘導サイン（旧）

### ③位置サイン

- 位置サインは基本的には道路空間ではなく、各施設の敷地内に設置されるものであり、各施設管理者が、設置場所の条件に応じて個別に対応することになるが、今後設置または更新するものについてはガイドラインに即したデザインとすることが望まれる。
- なお、市内に共通して設置される公園名称や避難場所の位置サインについては、別途、設置場所や表示・デザイン等に関する全市的な共通ルールを定め、統一化を図ることが考えられる。特に避難場所の位置サインについては、対象エリア内でも古く劣化したもの（写真⑦）や、フェンスに簡易的に設置されているケース（写真⑧）が見られるが、重要なサインであるため、今後、一定のルールに基づき、自立型で設置・更新することが望まれる。



写真⑦：劣化した避難場所サイン



写真⑧：フェンスに取り付けられた避難場所サイン

### ④説明サイン

- 歴史資源等に関する説明サインについても現状でデザインは統一されていない。説明サインは設置主体や設置目的、設置場所の条件等がそれぞれ異なるため、すべて統一を図ることは難しいが、ガイドラインでも標準デザインが示されていることから、今後、新たに設置するものについてはガイドラインを参照してデザイン等を検討することが望まれる。



- なお、ゴミ出しルールの説明サインについては、掲出箇所数が多く、景観に対する影響も比較的大きいことから、景観に配慮した共通デザインを作成し、退色・劣化しているものから順次更新していくことが望まれる。

## ⑤規制サイン

- 交通規制・注意喚起目的の仮設的なサイン掲出が多く景観的に煩雑
- 恒久的な情報を示すサインが仮設（看板型）で設置されている

### <重点推進地区（路上喫煙・ポイ捨て）サイン>

- 重点推進地区（路上喫煙・ポイ捨て）サインについては、自立型（一部、添架型）、路面型、看板型、巻付け型など様々なタイプがあり（写真⑨）、設置箇所数も多い。
- 当該サインは路上喫煙・ポイ捨て禁止のルール・マナーの浸透、および違反した場合の罰則の周知が目的であるため、ルール・マナーが浸透し、違反者が減少することで、サイン掲出の必要性は徐々に低くなるものと考えられる。そのため、状況に応じ、サイン掲出箇所の調整やサイン更新の必要性を検討し、判断することが望まれる。
- なお、他の種類のサインにも共通するが、電柱等に固定されている看板型のタイプは、景観的に煩雑な印象のため、撤去、もしくは巻付け型等に更新することが望まれる。



写真⑨：様々なタイプの重点推進地区サイン

### <自転車等放置禁止区域サイン>

- 自転車等放置禁止区域サインも重点推進地区サインと同様、様々なタイプのものが数多く設置されている（写真⑩）。
- 退色して判読しづらくなっているサインも見られるが、放置自転車の台数も減少していることから、状況に応じ、サイン掲出箇所の調整やサイン更新の必要性を検討し、判断することが望まれる。
- なお、電柱等に固定されている看板型のタイプは、ガイドラインに示されている標準デザインのタイプに置き換えることが望まれる。



写真⑩：様々なタイプの自転車放置禁止区域サイン

### <交通規制・注意喚起サイン>

- 交通関連の規制や注意喚起を目的としたサインは、仮設型で設置箇所数が多く、また地色が黄色で目立つため、景観面への影響が大きい（写真⑩）。そのため、劣化しているものや必要性が低いと判断されるサインについては撤去することが望ましい。
- また、「右折禁止」「駐車禁止」「車両進入禁止」といった恒久的な情報を示すサインについては、仮設的な対応ではなく、自立型または添架型のサインを常設化することが望まれる。
- 構造としては、電柱等に固定されている看板型または巻付け型のものがほとんどであるが、看板型は破損・劣化しやすく景観的に煩雑になりやすいため、巻付け型のものに置き換えることが望ましい。



写真⑩：仮設型で設置箇所数が多い交通規制・注意喚起サイン

### ⑥広報サイン

- 広報サインは、現状でデザインが統一されておらず、対象エリア内にも複数のタイプのものが設置されている。
- 広報サインについては、ガイドラインで標準デザインが示されていることから、今後の新設および更新にあたっては、当該デザインのものに統一していくことが望まれる。



## 2 公共サイン整備の基本的考え方

### (1) 公共サイン整備の基本方針

以下に、対象エリアにおける公共サイン整備の基本方針を示す。

#### ① デザイン等の統一～「松戸市公共サインガイドライン」の踏襲

- 今後、対象エリア内で新たに整備する公共サインについては、「松戸市公共サインガイドライン」(令和4年3月)で定める表示内容や配置に関する基本ルール、標準デザインを踏襲し、デザインや表示方法を統一する。

#### ② 連続的なサイン配置～目的地までのスムーズな移動のサポート

- 行動起点となる駅等から目的地までのスムーズな移動をサポートするため、移動ルート上の分岐点や人が集まる拠点施設等に必要なサインを効果的に配置し、移動途中で不安や迷いが生じないように、連続したシステムで案内誘導情報を提供する。
- また、サインは誰もが見つけやすく、かつ歩行者等の移動の支障とならない位置に設置する。

#### ③ 回遊性の創出～まち歩きの促進に資するサイン整備

- 案内サイン、誘導サイン等の公共サインには、地域をわかりやすく案内するとともに、来街者の市内各所への興味を広げ、回遊を促すことも求められる。対象エリアにおいては、「戸定が丘歴史公園」が最も主要な集客資源であるが、JR常磐線の線路を挟んで西側のエリアにも松戸神社や松龍寺、坂川沿いの桜並木といった集客資源が存在する。一方、エリアが線路で分断されていることもあり、両エリアの回遊行動は多いとはいえない状況となっている。
- そこでサイン整備にあたっては、サイン配置や情報提供内容を工夫することで、エリア内の回遊を促すよう考慮する。

#### ④ 良好な景観形成への配慮～サインの集約化と必要性を踏まえた撤去・更新

- 道路空間には、信号機や道路標識、照明施設など様々な施設が設置されており、これらの数が増えると景観的に煩雑な印象となる。そのため、道路空間に設置する公共サインについては、必要最小限に止めることが良好な景観形成においても重要となる。
- そこでサイン整備にあたっては、まとめることができるものはできるだけ集約し、設置基数を抑えるとともに、特に景観的に煩雑な印象を与える看板型のサインについては、必要性が低いと判断されるものについては撤去し、また必要なものについても景観に配慮した構造・デザインのものへの更新を進める。

#### ⑤ 維持管理への配慮～効率的なサイン配置と変化への対応

- 地域に立地する各種施設の位置や名称は固定ではなく変化するものであり、案内サインの地図情報や誘導サインで示す施設名については、変更があるたびに修正を行う必要が生じる。
- そこで、誘導対象施設の設定やサインの配置計画については、今後の変化が想定される施設やエリアを十分踏まえるとともに、設置後の情報の変更や施設の追加等に柔軟に対応できるような構造・デザインを採用する。

## (2) サイン種別の整備の方向性

ここでは、(1)で示した、対象エリアにおける公共サイン整備の基本方針を踏まえ、サイン種別の整備の方向性を取りまとめる。

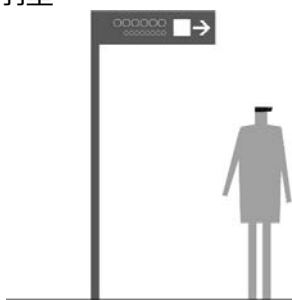
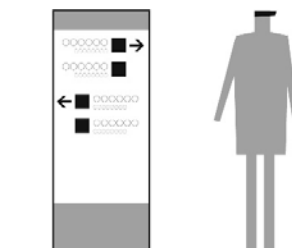
### ①案内サイン

- 案内サインは行動起点となる駅周辺、および不特定多数の人が集まる公園等の拠点施設に設置することを基本とする。行動起点となる駅のデッキ上には、広域案内や施設誘導表示も行う総合案内サインを設置する。
- 案内サインの設置箇所およびその周辺に避難場所案内の既存サインがある場合は、新たな案内サインに置き換える（更新する）ことを基本とする。
- なお、松戸市役所および松戸中央公園は不特定多数の人が集まる拠点施設であるが、前者については将来的な移転計画があること、後者については公園の改修も含めた再開発の計画があり、不確定な部分が多いことから案内サインの配置対象からは除外する。

### ②誘導サイン

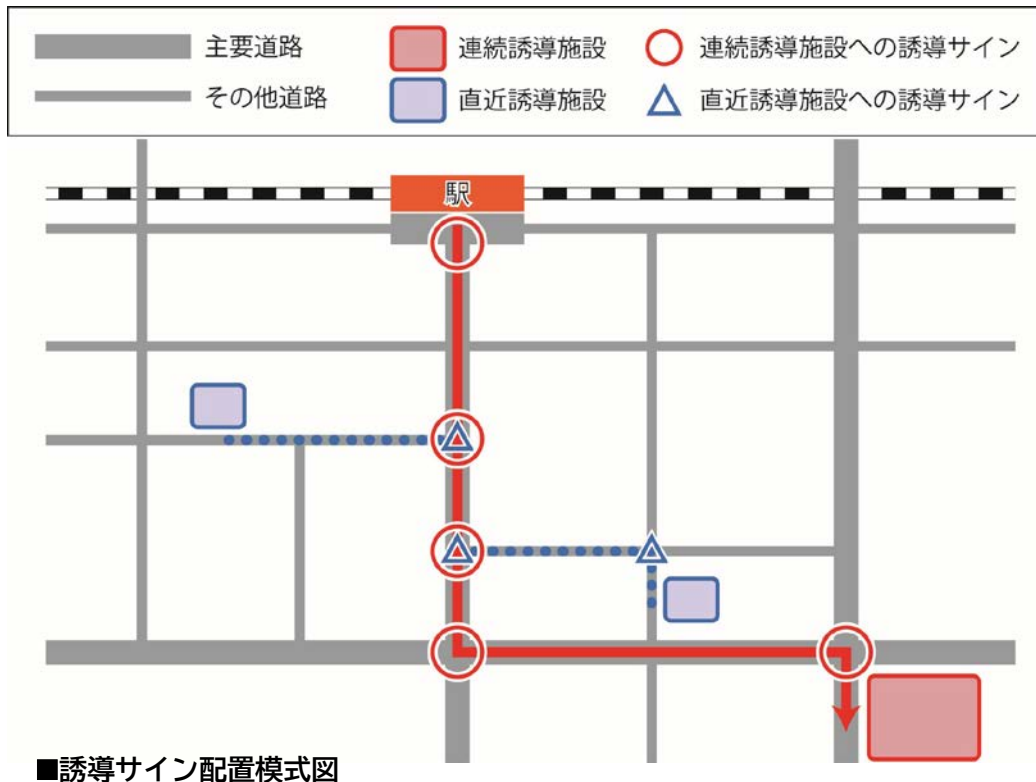
- 誘導サインは、支柱に矢印、施設名等が記された板面を誘導方向に向けて設置する「矢羽型」と、立ち上がった板面に誘導対象の施設名を列記し、矢印で方向を示す「立板型」の2つのタイプがあり、ガイドラインでもこの2つのタイプの標準デザインが示されている。
- 「矢羽型」は、視認性は高いが、支柱から一定程度の空間の確保が必要で誘導可能な施設の数が限られる。「立板型」は、「矢羽型」より視認性は低いが、誘導する施設数を多く設定でき、設置場所の空間的な制約も少ないといった特徴がある。
- そこで、採用する誘導サインのタイプについては、誘導施設数および空間的条件から設置が可能な場合は「矢羽型」を採用し、「矢羽型」の設置が難しい場合には「立板型」を採用することを基本とする。

#### ■誘導サインの種類と特徴

種 類	特 徴
矢羽型 	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 一定の距離があっても視認性や判読性の確保が容易で、表示板の向きで方向を指示することが可能なため、視覚的な誘導が行いやすい。</li> <li>✓ 複数の方向に誘導する（複数方向に羽板を設置する）必要がある場合、支柱から一定程度の空間の確保が必要となる。</li> <li>✓ 目的地ごとに表示が必要なため、誘導可能な施設の数が限られる。</li> </ul>
立板型 	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 表示面が大きいことから、誘導すべき施設が多い場合に有効となる。</li> <li>✓ 現在地を示す周辺案内図を掲示することも比較的容易に可能。</li> <li>✓ 矢羽タイプと比べて文字が小さくなることから、歩行者がサインの前に立って方向を確認する利用スタイルとなる。</li> </ul>

- 誘導サインは、まず誘導を行う対象施設を設定した上で、その施設に歩行者等を誘導する上で必要となる箇所（分岐点等）に設置することになるが、誘導対象とする施設は、市役所や駅、拠点的な公園など、不特定多数の人が利用する重点的な誘導が必要な施設と、地域のコミュニティセンターや学校など、近隣の住民の利用が主となる施設に分けることができる。
- 前者を起点とする駅から誘導対象施設までの誘導ルートを設定し、起点およびすべてのルート分岐点で対象施設の方向を誘導する「連続誘導施設」、後者を主要道路から誘導対象施設に向かう分岐点で対象施設の方向を誘導する「直近誘導施設」として仕分けし、誘導サインの設置箇所を設定することとする。
- 誘導ルートについては、目的地までの最短ルートで設定することを基本とするが、道路状況やバリアフリー等を考慮し、安全でわかりやすいルートを優先的に設定する。

<b>連続誘導施設</b>	市役所や駅、拠点的な公園など、不特定多数の人が利用する重点的な誘導が必要な施設 →駅を起点として誘導対象施設までの移動ルートを設定し、起点およびルート分岐点の全てで対象施設の方向を誘導サインで示す
<b>直近誘導施設</b>	地域のコミュニティセンターや学校など、近隣の住民の利用が主となる施設 →主要道路から誘導対象施設に向かう分岐点で対象施設の方向を誘導サインで示す



- なお、避難場所への誘導サインについては、電柱への巻付け型のもので対応するものとし、劣化して判読の難しい古いタイプのものは撤去または更新することを基本とする。

### ③位置サイン

- 今後設置する位置サインについては、ガイドラインを参照し、当該施設に適したデザインを検討する。
- なお、市内に共通して掲出されることになる公園名称や避難場所、通り名等の位置サインについては、別途、設置場所や表示・デザイン等に関する全市的な共通ルールを定め、統一化を図ることを検討する。

### ④説明サイン

- 今後設置する説明サインについては、ガイドラインを参照し、設置する場所の景観等を踏まえたデザインを検討する。
- 市内に共通して掲出されることになるゴミ出しルール等の説明サインについては、景観に配慮した共通デザインを検討し、退色・劣化しているものから順次更新を行う。
- 対象エリア内に位置する戸定が丘歴史公園（戸定邸）は重要な歴史資源であり、地域のシンボルとして更なる利活用を図っていくことが求められる。また、坂川沿い地区には松龍寺や小山樋門といった歴史資源が存在し、散策路整備等も位置付けられている。そこで、駅周辺に戸定が丘歴史公園の魅力を PR する説明サインを設置し、認知度向上を図るとともに、坂川沿い地区を楽しく散策できるような歴史資源等の説明サインを整備することで、エリア内の回遊促進を目指す。

### ⑤規制サイン

- 規制サインについて、特に看板型等の仮設的に設置されているものについては、一つずつ確認を行い、劣化しているものや必要性が低いと判断されるものについては撤去することを基本とする。また現在、電柱等に固定された看板型で設置されているもので、今後も必要と判断されるサインについては、極力巻付け型で更新することを基本とする。
- 「右折禁止」「駐車禁止」「車両進入禁止」といった恒久的な情報を示すサインで、現在、看板型等で仮設的に設置されているものについて、必要性が高いと判断されるものについては自立型または添架型のサインで常設化することを検討する。
- 重点推進地区（路上喫煙・ポイ捨て）サイン、および自転車放置等禁止区域サインについては、状況に応じたサイン掲出の必要性を検討した上で、ガイドラインに示されている標準デザインのものへの更新を進める。
- なお、交通規制や注意喚起を目的としたサインは、地色が黄色のものがほとんどであり、景観的に目立つ存在となっている。サイン掲出の目的的に目を引くような色使いとする必要はあるが、一方で景観的な調和も求められる。そこで、交通規制や注意喚起を目的とした規制サインの望ましい色使いや文字・ピクトグラムの表記方法など、当該サインの今後のあり方について検討する。

### ⑥広報サイン

- 広報サインについては、ガイドラインで標準デザインが示されていることから、今後の新設および更新にあたっては、当該デザインのものに統一していくことを基本とする。

### (3) 既存公共サインの撤去・更新の考え方

ここでは、「(1) 公共サイン整備の基本方針」「(2) サイン種別の整備の方向性」を踏まえた既存公共サインの撤去・更新の考え方を示す。なお、既存公共サインの扱いについては、以下の3つの区分で整理する。

存置	・既存サインが健全で記載情報に誤り等が無く、そのまま据え置いても問題ないと判断される場合
撤去	・必要性が低いと判断される場合 ・既存サインの周辺に同一の目的・機能のサインを新設する場合
更新	・必要なサインが劣化・破損しており継続使用が困難と判断される場合 ・新しいタイプ・デザインのサインに統一化する場合（景観配慮等）

#### <案内サイン>

- 現状で、対象エリア内に案内サインは存在しないため、撤去は発生しないが、案内サインに類似する避難場所案内、および松戸駅周辺の観光案内については、その機能を引き継ぐ形で新たに設置する案内サインに更新することを基本とする。
- なお、避難所案内については現状で協賛広告が表示されていることから、避難場所案内を新たな案内サインに更新する場合は、当該協賛広告を継続表示する必要がある。

#### <誘導サイン>

- 誘導サインについては、新設する誘導サインでその役割が代替されるものはすべて撤去することを基本とする。なお、個別施設への誘導サインについては、当該施設の管理者（管理当局）と撤去の可否について協議を行う。
- なお、既存の誘導サインについて、歩行者だけでなく自動車等の運転者への情報提供としても機能していると判断されるものについてはそのまま存置することも可とする。
- また、避難場所への誘導サインについて、古いタイプのものについてはすべて撤去または更新することを基本とする。

#### <その他サイン>

- その他のサインについては、必要性が低いと判断される場合は撤去し、必要なサインが劣化・破損しており継続使用が困難と判断される場合はガイドラインに即したデザインのものに更新することを基本とする。
- なお、広報サインは基本的に町会・自治会が設置しているものであることから、劣化・破損しており継続使用が困難と判断される場合は、町会・自治会と協議を行い、ガイドラインに示されている標準デザインのものへの更新を提案する。

### 3 公共サインの配置計画

#### (1) 誘導対象施設・誘導ルートの設定

誘導対象施設は、公共公益施設を中心とし、施設の立地環境（わかりにくさ）や利用特性等を踏まえ、以下の41施設を選定した。また、施設の重要度や案内の必要度を考慮し、これら施設を「連続誘導施設」と「直近誘導施設」に仕分けしている。

##### ■誘導対象施設リスト（1）

No.	分類	名称	住所	連続直近
1	駅・交通施設	松戸駅	松戸1181	連続
2	駅・交通施設	松戸駅東口バス乗り場	松戸1239	連続
3	市役所	松戸市役所／松戸消費生活センター	根本387-5	連続
4	市役所	松戸市役所 竹ヶ花別館	竹ヶ花136-2	直近
5	市役所	松戸市行政サービスセンター（アトレ松戸内）	松戸1181	直近
6	官庁・その他出先機関	松戸法務総合庁舎	岩瀬473-18	直近
7	官庁・その他出先機関	松戸簡易裁判所	松戸無番地	直近
8	官庁・その他出先機関	松戸税務署	小根本53-3	連続
9	官庁・その他出先機関	松戸市パスポートセンター（KITE MITE MATSDO内）	松戸1307-1	連続
10	官庁・その他出先機関	ハローワーク松戸（松戸ビル内）	松戸1307-1	連続
11	官庁・その他出先機関	千葉県東葛飾合同庁舎	小根本7	直近
12	官庁・その他出先機関	千葉県東葛飾土木事務所	竹ヶ花24	直近
13	文化関連施設	松戸市文化ホール（松戸ビル内）	松戸1307-1	連続
14	文化関連施設	松戸市民会館（プラネタリウム室）	松戸1389-1	連続
15	文化関連施設	松戸市民劇場	本町11-6	連続
16	文化関連施設	松戸市勤労会館	根本8-11	直近
17	文化関連施設	男女共同参画センターゆうまつど	本町14-10	連続
18	文化関連施設	松戸市立図書館本館	松戸2060	連続
19	文化関連施設	子ども読書推進センター	松戸2062	直近
20	学校教育施設	千葉大学松戸キャンパス（園芸学部）	松戸648	連続
21	学校教育施設	聖徳大学	岩瀬550	連続
22	学校教育施設	松戸市立相模台小学校	岩瀬434-2	直近
23	学校教育施設	松戸市立中部小学校	松戸2062	直近
24	学校教育施設	松戸市立第一中学校	岩瀬587	直近
25	公園・遊歩道	松戸中央公園	岩瀬487-1	連続
26	公園・遊歩道	松戸西口公園	本町22-3	直近
27	公園・遊歩道	坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）	－	連続
28	公園・遊歩道	江戸川（水辺の健康エコロード）	－	連続

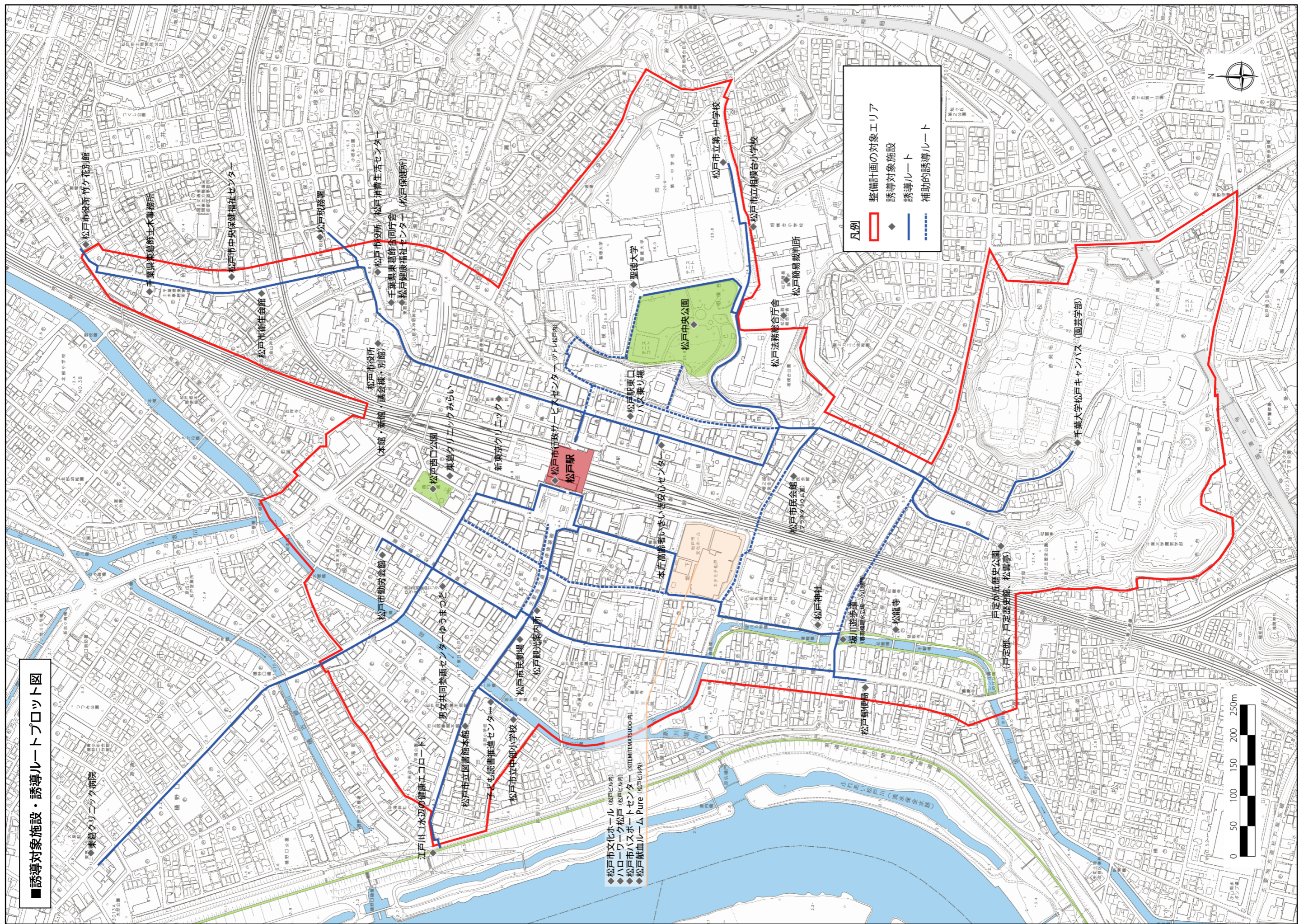


## ■誘導対象施設リスト（2）

No.	分類	名称	住所	連続 直近
29	福祉関連施設	本庁高齢者いきいき安心センター	松戸1292-1	直近
30	福祉関連施設	松戸献血ルームPure（松戸ビル内）	松戸1307-1	直近
31	医療・保健施設	松戸市衛生会館	竹ヶ花45-53	直近
32	医療・保健施設	松戸健康福祉センター（松戸保健所）	小根本7	連続
33	医療・保健施設	松戸市中央保健福祉センター	竹ヶ花74-3	直近
34	医療・保健施設	新東京クリニック	根本473-1	直近
35	医療・保健施設	東葛クリニック病院	樋野口865-2	直近
36	医療・保健施設	東葛クリニックみらい	本町21-2	直近
37	郵便局	松戸郵便局	松戸1743-8	直近
38	観光施設・名所旧跡	松戸観光案内所	本町7-3	連続
39	観光施設・名所旧跡	戸定が丘歴史公園（戸定邸、戸定歴史館、松雲亭）	松戸714-1	連続
40	観光施設・名所旧跡	松戸神社	松戸1457	連続
41	観光施設・名所旧跡	松龍寺	松戸1505-1	連続



■誘導対象施設・誘導ルートプロット図



凡例

- 整備計画の対象エリア
- ◆ 誘導対象施設
- 誘導ルート
- 補助的誘導ルート

- ◆松戸市文化ホール (松戸七小内)
- ◆ハローワーク松戸 (松戸七小内)
- ◆松戸バスポートセンター (KTEMITEMATSUDO PA)
- ◆松戸献血ルーム Pure (松戸七小内)



## (2) 案内サイン・誘導サインの配置計画

(1) で設定した対象施設へ歩行者等を誘導するサイン設置箇所を検討し、「松戸市公共サインガイドライン」に基づく【総合案内サイン】(誘導表示も行う案内サイン)：3か所、【周辺案内サイン】：9か所、【誘導サイン】：33か所、計45か所を設定した。【誘導サイン】については、各サインの誘導施設数空間的条件を考慮し「矢羽型」と「立板型」、および、ガイドラインに設定はないが、設置箇所の条件等から例外的に採用した「添架型」を仕分けして整理している。

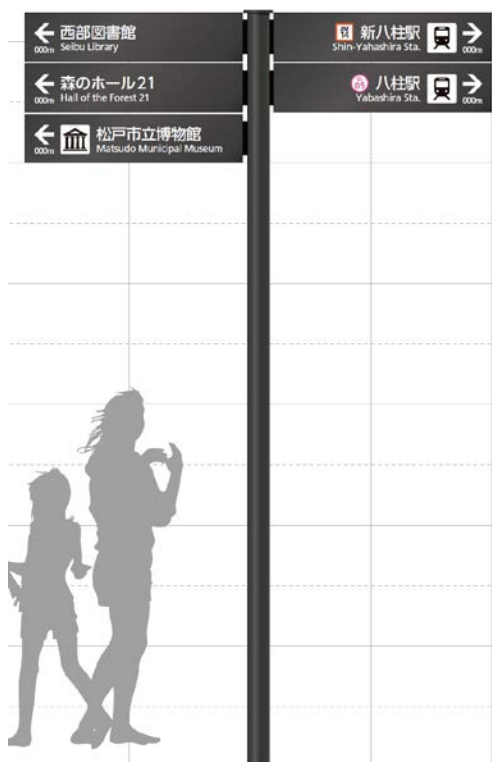
次ページ以降にサイン配置計画図、およびサイン配置リストを示す。



総合案内サイン



周辺案内サイン



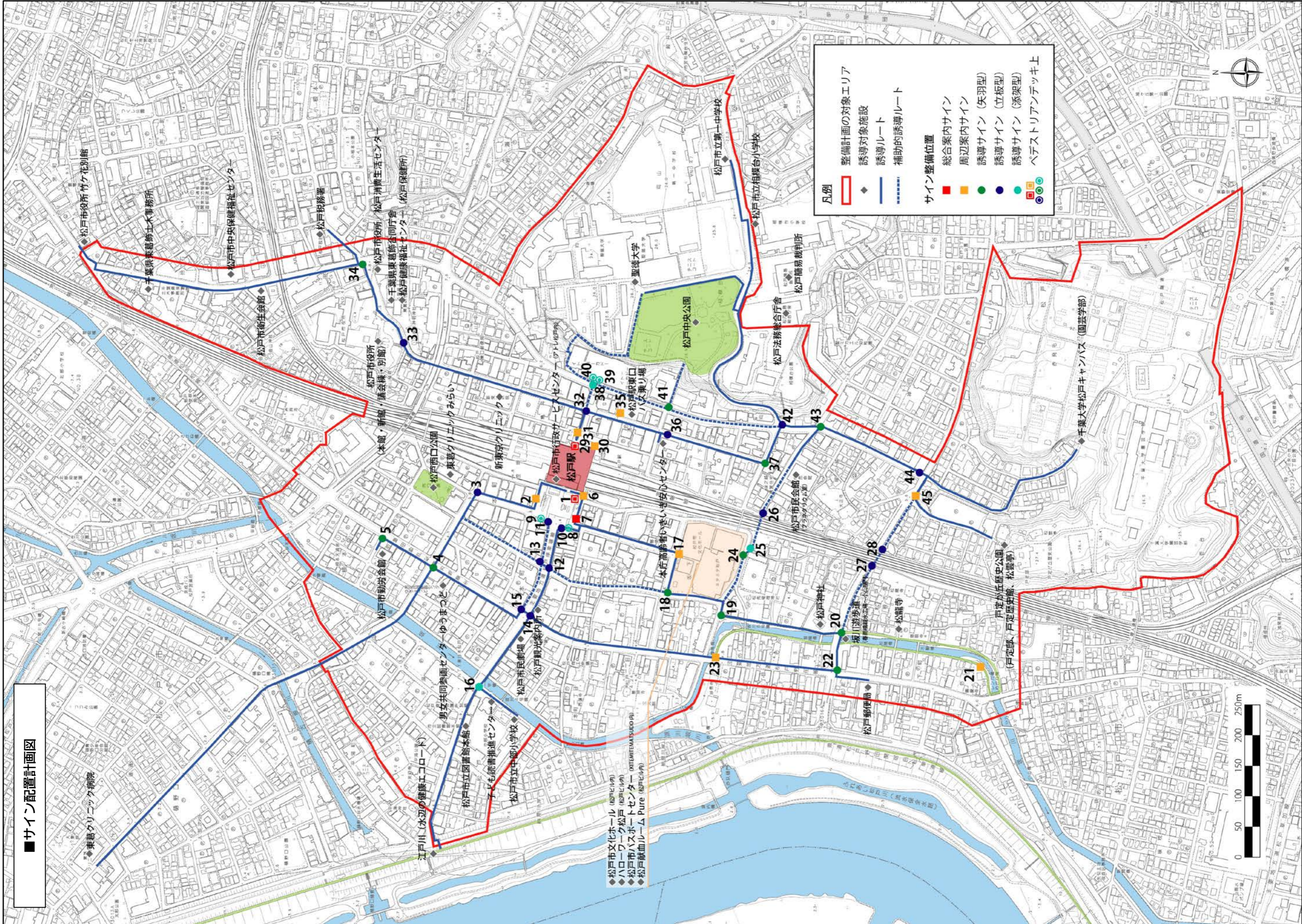
誘導サイン (矢羽型)



誘導サイン (立板型)



■サイン配置計画図



**凡例**

- 整備計画の対象エリア (Red outline)
- 誘導対象施設 (Black diamond)
- 誘導ルート (Blue line)
- 補助的誘導ルート (Dashed blue line)

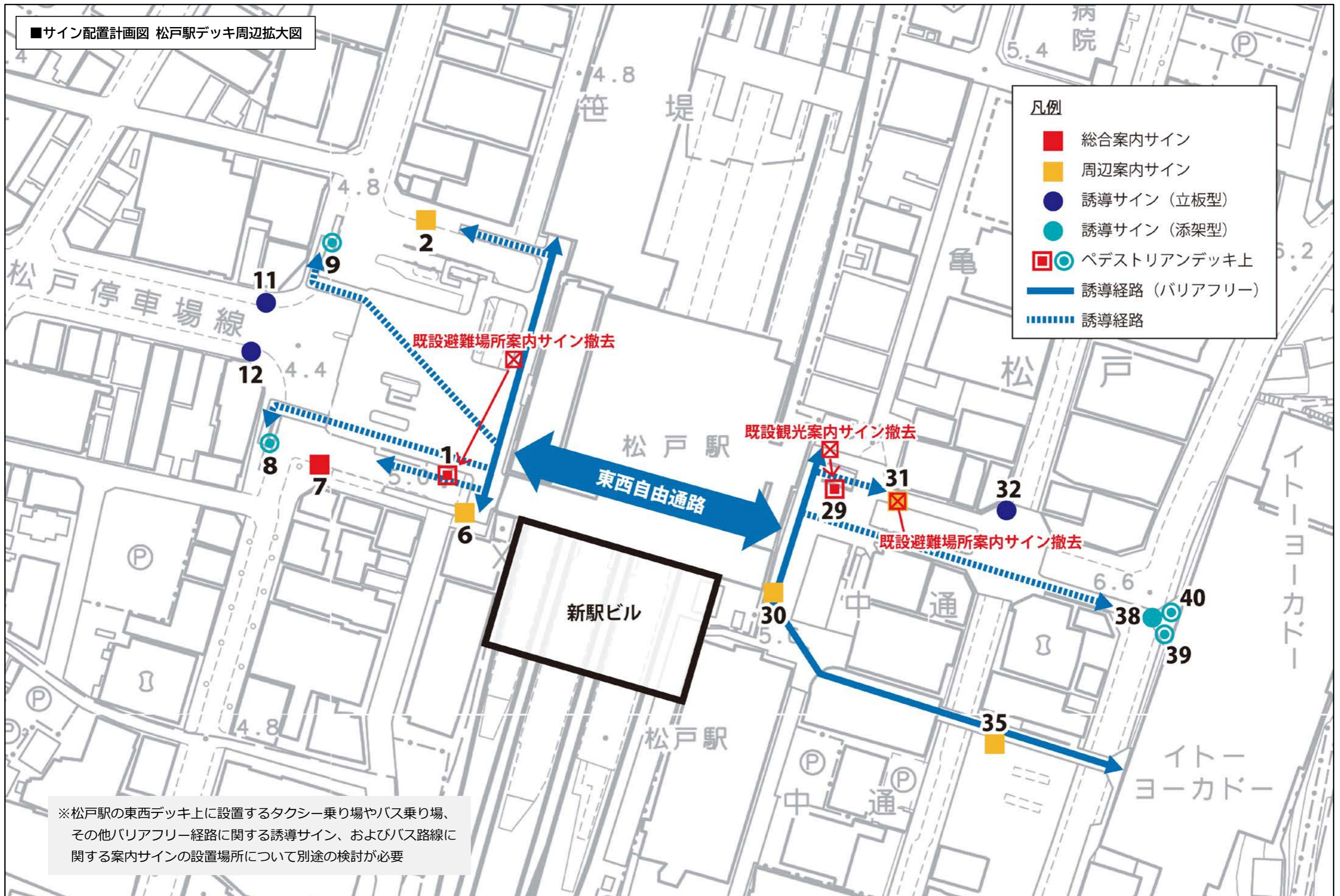
**サイン整備位置**

- 総合案内サイン (Red square)
- 周辺案内サイン (Orange square)
- 誘導サイン (矢羽型) (Green circle)
- 誘導サイン (立板型) (Blue circle)
- 誘導サイン (添架型) (Light blue circle)
- ペDESTリアリアンデッキ上 (Green circle)





■サイン配置計画図 松戸駅デッキ周辺拡大図



※松戸駅の東西デッキ上に設置するタクシー乗り場やバス乗り場、  
 その他バリアフリー経路に関する誘導サイン、およびバス路線に  
 関する案内サインの設置場所について別途の検討が必要





## <その他：地上用機器の誘導サインとしての活用>

- 誘導サインについて、前述した 33 か所以外で、松戸東口商店街の通りに設置されている地上用機器を誘導サインとして活用することを想定する。
- 具体的には、「松変 49」（通り西側）、「松変 50」（通り東側）の 2 か所の地上用機器にプレートを貼り付ける形で、連続誘導施設である「松戸市役所／松戸消費生活センター」「松戸税務署」「松戸健康福祉センター（松戸保健所）」「松戸駅」の 4 施設を誘導することを想定する。

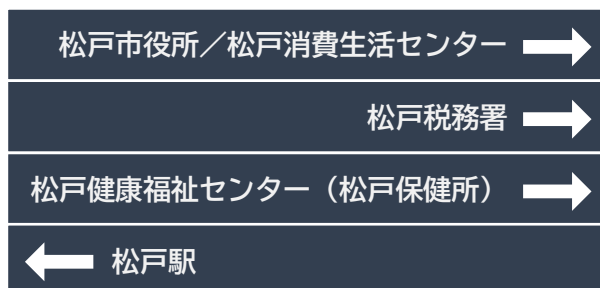
**松変 49**



**松変 50**



■地上用機器の活用位置図



■誘導表示のイメージ

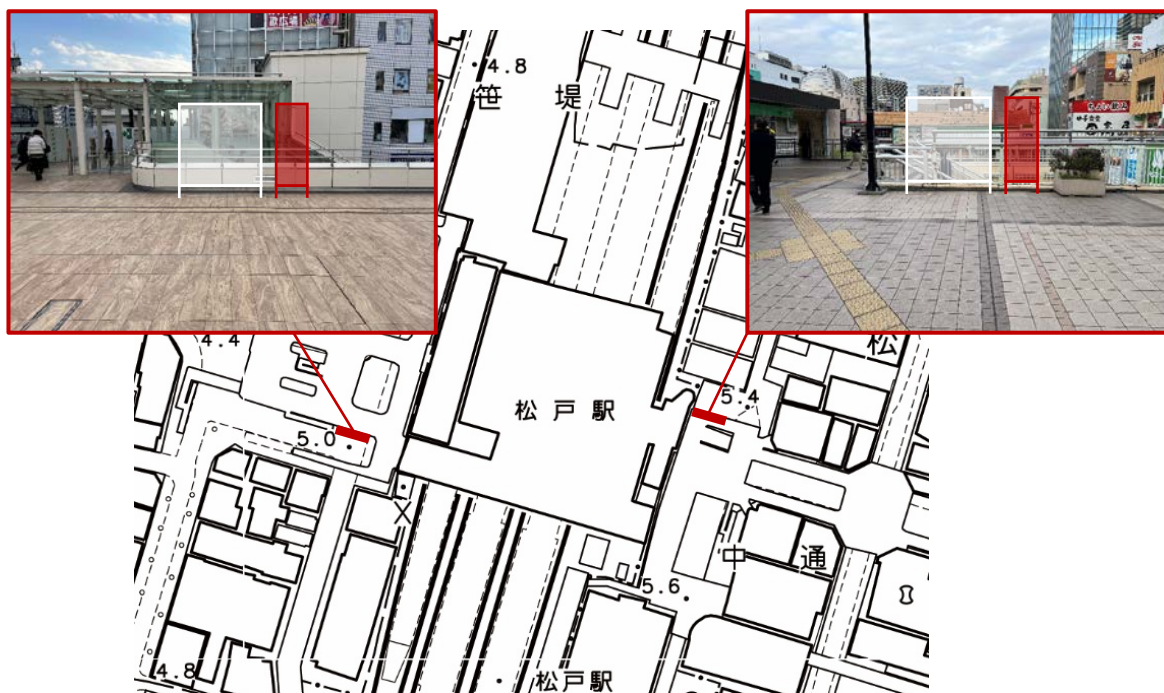
### (3) その他サインの配置計画

ここでは、①戸定が丘歴史公園の PR を目的とした説明サイン、②坂川沿い地区に設置する説明サイン・広報サイン、および③自立型の構造で設置する規制サインの配置計画について示す。

#### ①戸定が丘歴史公園の PR を目的とした説明サイン

戸定が丘歴史公園の認知度向上と利用促進を図るため、駅前および駅周辺に PR を目的とした説明サインを設置する。設置箇所は以下の5か所とする。

- ・松戸駅ペDESTリアンデッキ上の総合案内サイン横：2か所
- ・松戸駅南側のきてみてまつど通り、松戸東口商店街の通り：3か所（地上用機器を活用）



■ペDESTリアンデッキ上の配置



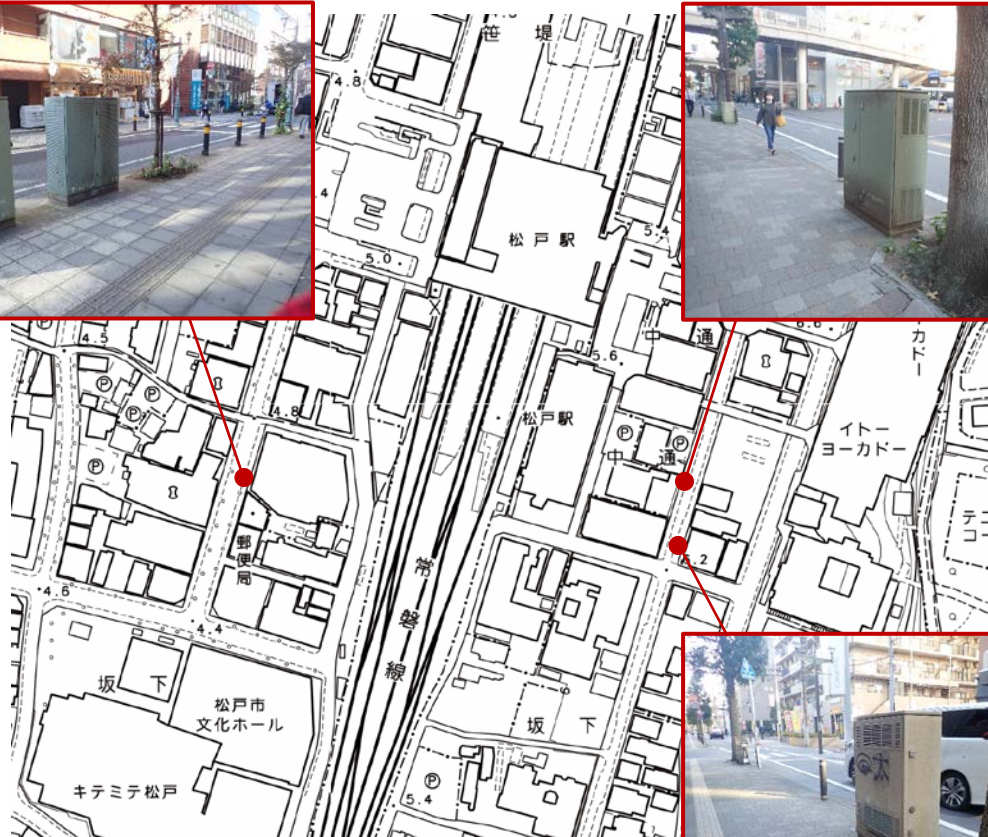
■説明サインの配置イメージ



松低 18



松変 45



松変 46



■地上用機器の活用位置図

## ②坂川沿い地区に設置する説明サイン・広報サイン

坂川沿い地区については今後、散策路整備事業が予定されていることから、当該事業に合わせ、既存の説明サインの更新または新設を行うこととする。更新・新設する説明サインの候補は以下の6か所とするが、地元との協議の上、必要に応じて選定する。

**⑥敷石の謂れ<sup>いわ</sup>：更新**  
 ※近接して「旧松戸町役場案内板」を令和6年3月に設置

**⑤清流ルネッサンスの取組：更新**

**④松龍寺の歴史：新設**

**③坂川河川再生事業：更新**

**②あなたも慶喜公気分：更新**

**①選奨土木遺産プレート：更新**

■坂川沿い地区に設置する説明サイン位置図



■坂川沿い地区に設置するサイン一覧

No.	種類	内容・写真	更新新設	備考
1	説明サイン	<p>選奨土木遺産プレート</p> 	更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在は選奨土木遺産のプレートと、その右側に昔の写真が表示されているだけで、小山樋門の概要や歴史、見どころ等の解説がないため、解説付きの説明サインとして更新する。</li> </ul>
2	説明サイン	<p>あなたも慶喜公気分</p> 	更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイン設置位置から徳川慶喜公が撮影したステレオ写真と撮影している慶喜公の写真およびその解説が示されている。</li> <li>内容はそのままの更新とする。なお、現状は写真と解説文が印刷された3枚の金属プレートがサイン本体に貼り付けられている構造であり、プレートの状態は健全であるため、サイン本体は更新した上で、このプレートを再利用する方法も考えられる。</li> </ul>
3	説明サイン	<p>坂川河川再生事業</p> 	更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>坂川河川再生事業の内容や事業の基本方針が示されており、ニュースレター最新号の掲示スペースも確保されている。</li> <li>当該事業はすでに完了しており、同じ内容のものを更新する必要性は低いと考えられることから、坂川および周辺エリアの歴史や魅力を紹介する説明サインとすることが考えられる。</li> </ul>
4	説明サイン	<p>松龍寺の歴史</p>	新設	<ul style="list-style-type: none"> <li>松龍寺の歴史や特徴を紹介する説明サインを参道の入口部に新設する。</li> </ul>
5	説明サイン	<p>清流ルネッサンスの取組</p> 	更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>「よみがえった坂川」というタイトルで、清流ルネッサンスの取組等が紹介されている。板面に「清流ルネッサンス 江戸川・坂川地域協議会／平成 23 年 10 月 21 日」との記載がある。</li> <li>同内容で更新する必要性は低いと考えられるため、清流ルネッサンスを含めた水質浄化の取組やかわまちづくりの取組を紹介する説明サインとすることが考えられる。</li> </ul>
6	説明サイン	<p>敷石の謂れ</p> 	更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該箇所に使われている敷石の謂れについての解説が示されているが、一部文字が消えてしまっており、内容が読み取れない状況となっているため、新しい説明サインに更新する。</li> <li>なお、当該サインには「松戸宿振興会／平成 18 年 3 月」と記載されており、市が設置したものではないため、更新にあたっては関係者の承諾が必要となる。</li> </ul>

### ③自立型の構造で設置する規制サイン

自立型の構造で設置する規制サインについては、松戸中央公園の南東部の入口付近に設置されている自転車等放置禁止区域のサイン 1 か所をガイドラインに即したデザインのものに更新する。



■自立型の構造で設置する規制サイン位置図



## (4) 既存案内サイン・誘導サインの撤去計画

新しい案内サイン、誘導サインを整備するにあたり、撤去する既存の案内サイン（避難場所案内サイン、観光案内サイン）および誘導サインは以下の9か所とする。なお、この他に今後設計および施工を行ううえで支障となるものについては、適宜関係所管と調整し、必要に応じて撤去する。



## 4 案内サイン・誘導サインの設置箇所案

ここでは、3の(2)案内サイン・誘導サインの配置計画で設定した45のサイン設置箇所について、現地調査に基づく詳細な設置箇所案をシート形式で取りまとめる。次ページ以降に取りまとめたサイン設置箇所案を示す。

※誘導対象施設の方向の表記について

【立板型】板面に表示する矢印の方向で標記

【矢羽型】誘導する方角（東西南北）標記

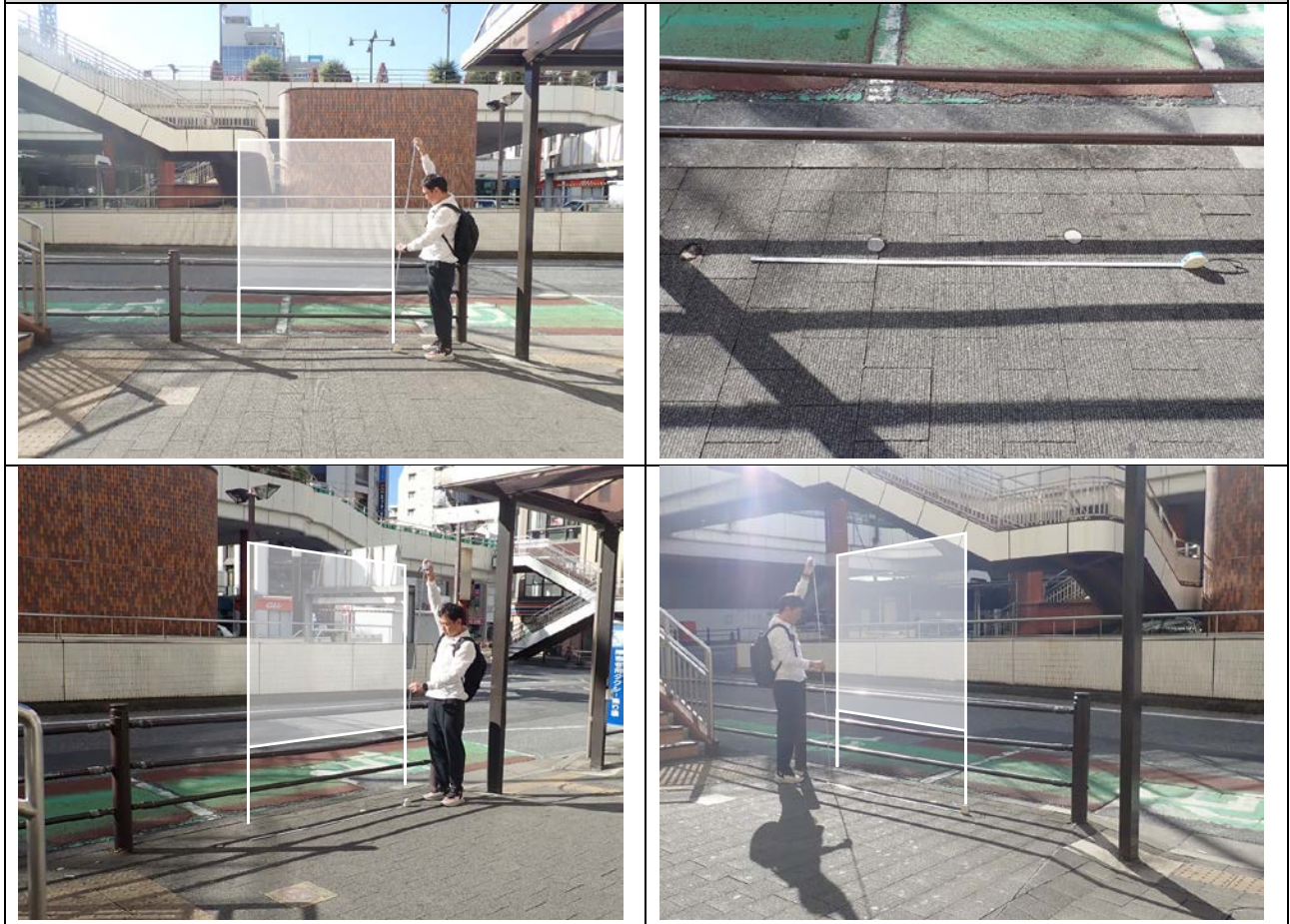


設置 番号	1	タイプ	総合案内サイン
		設置地点	松戸駅西口ペDESTロリアンデッキ上、エスカレーター横
周辺地図		誘導対象施設	
		▽	江戸川（水辺の健康エコロード）
		▽	松戸市立図書館本館
		▽	松戸市民劇場
		▽	松戸観光案内所
		▽	男女共同参画センターゆうまつど
		▽	坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）
		▽	松戸神社
		▽	松龍寺
		▽	松戸献血ルーム Pure（松戸ビル内）
		▽	松戸市パスポートセンター（KITE MITE MATSUDO 内）
▽	ハローワーク松戸（松戸ビル内）		
▽	松戸市文化ホール（松戸ビル内）		
設置場所状況			
			
			
備考	この総合案内サインの隣には、戸定が丘歴史公園の説明サインおよび規制サインを設置。		

設置 番号	2	タイプ	周辺案内サイン
		設置地点	松戸駅西口北方階段下

周辺地図	誘導対象施設

**設置場所状況**



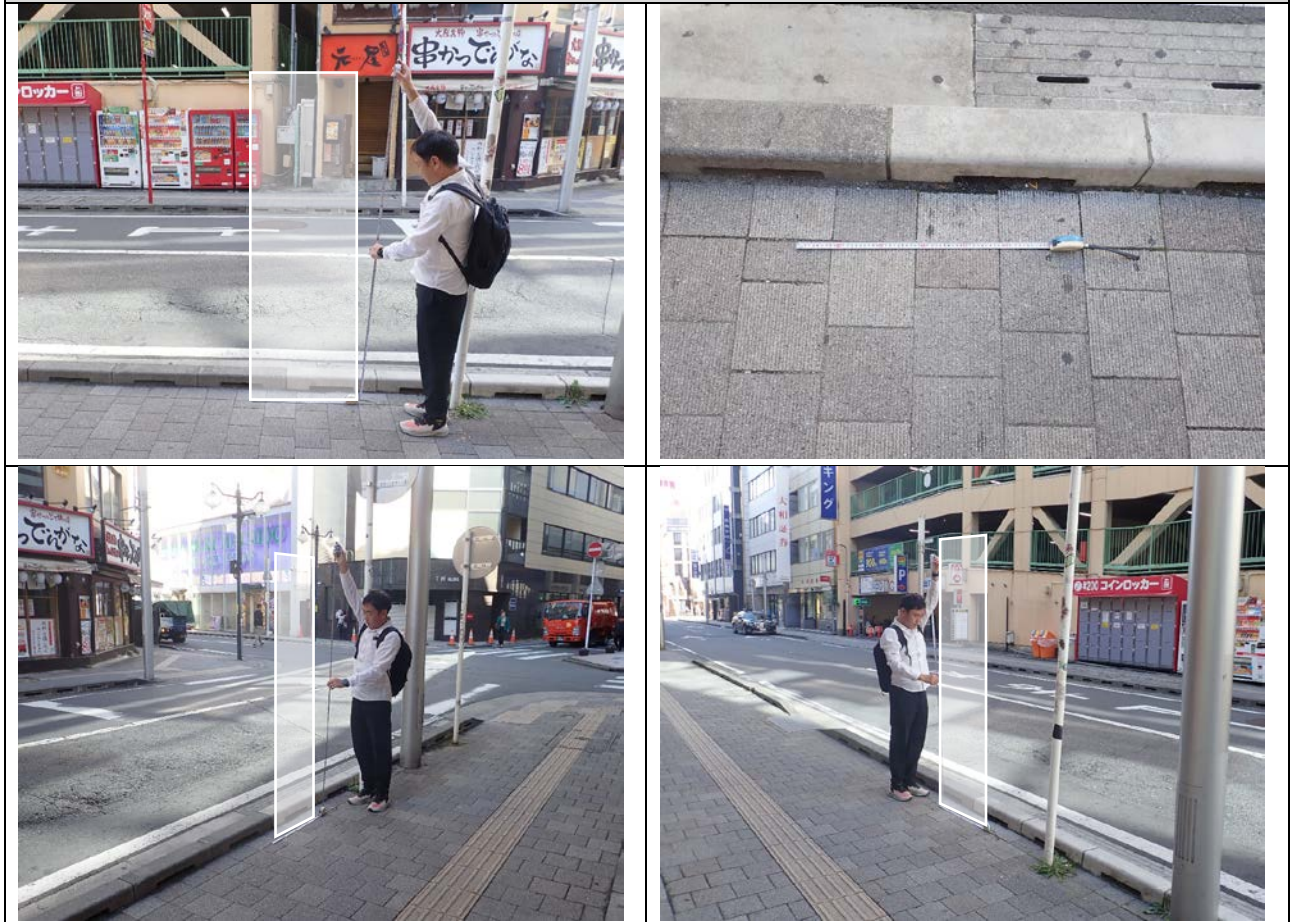
備考	
----	--



設置 番号	3	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	松戸市本町 20-10 北西角

周辺地図	誘導対象施設
	← 松戸駅
	↑ 東葛クリニック病院
	↑ 松戸市勤労会館
	↑ 男女共同参画センターゆうまつど
	→ 松戸西口公園
	→ 東葛クリニックみらい

**設置場所状況**



備考	
----	--

設置 番号	4	タイプ	誘導サイン (矢羽型)
		設置地点	松戸市本町 25-4 東角

周辺地図	誘導対象施設	
	東	松戸駅
	西	東葛クリニック病院
	北	松戸市勤労会館
	南	松戸市民劇場
	南	男女共同参画センターゆうまつど

**設置場所状況**



備考



設置 番号	5	タイプ	誘導サイン (矢羽型)
		設置地点	松戸市根本 8-12 東角、根本バス停北側

周辺地図		誘導対象施設	
		西	松戸市勤労会館
		南	松戸駅
		南	松戸市民劇場
		南	男女共同参画センターゆうまつど

**設置場所状況**

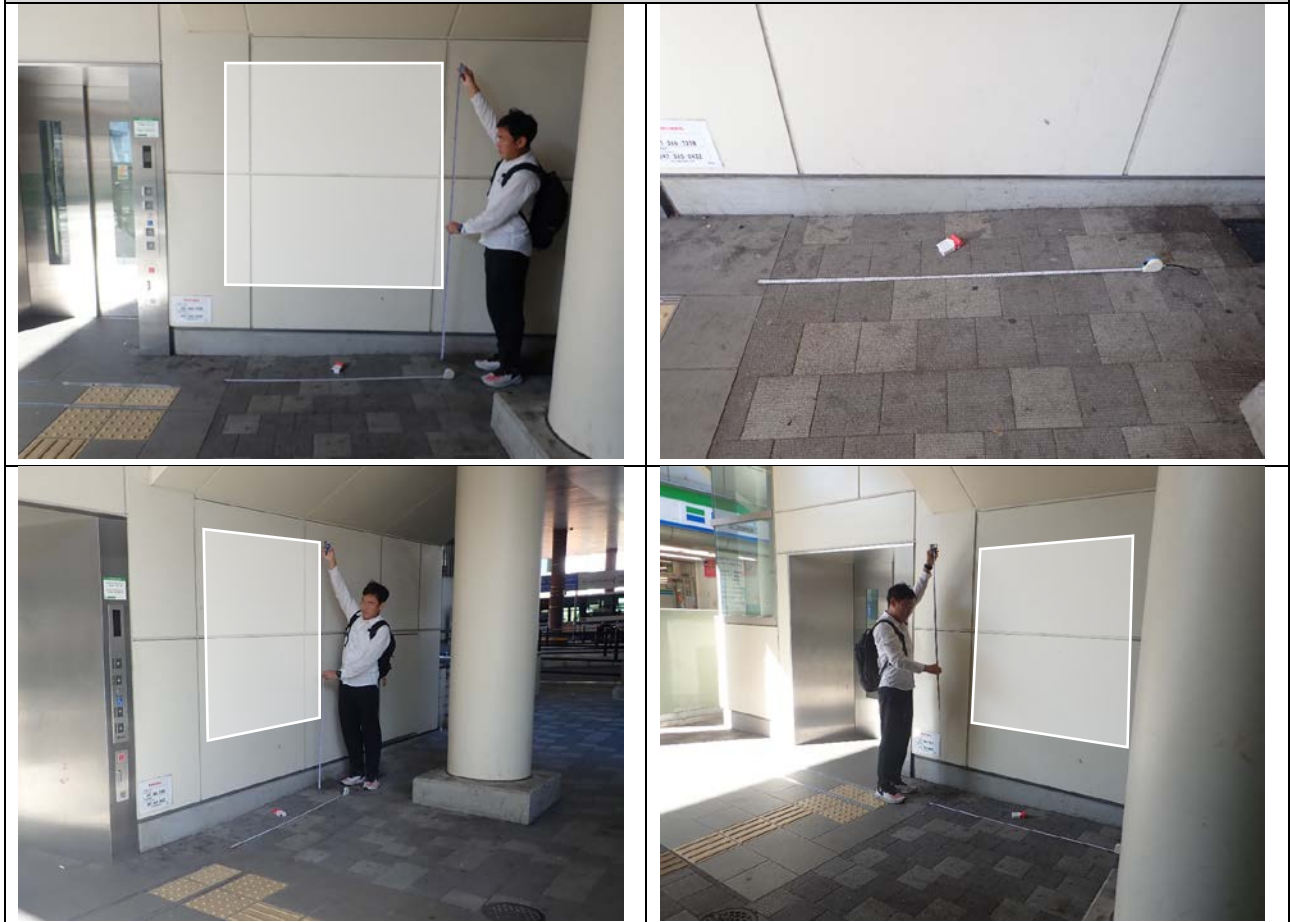


備考	
----	--

設置番号	6	タイプ	周辺案内サイン
		設置地点	松戸駅西口地上階エレベーター横

周辺地図	誘導対象施設

**設置場所状況**



**備考** 板面を壁面に貼り付ける形で設置。



設置 番号	7	タイプ	総合案内サイン
		設置地点	松戸駅西口東方エスカレーター下
周辺地図		誘導対象施設	
		→	松戸市行政サービスセンター（アトレ松戸内）
		←	江戸川（水辺の健康エコロード）
		←	松戸市立図書館本館
		←	松戸市民劇場
		←	松戸観光案内所
		←	男女共同参画センターゆうまつど
		↓	坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）
		↓	松戸神社
		↓	松龍寺
		↓	松戸市パスポートセンター（KITE MITE MATSUDO 内）
		↓	ハローワーク松戸（松戸ビル内）
↓	松戸市文化ホール（松戸ビル内）		
設置場所状況			
備考			

設置番号	8	タイプ	誘導サイン (添架型)
		設置地点	松戸駅西口正面南方階段踊り場

周辺地図	誘導対象施設
	→ 坂川遊歩道 (春雨橋親水広場～小山樋門)
	→ 松戸神社
	← 松戸市立図書館本館
	← 松戸市民劇場
	← 松戸観光案内所
	← 男女共同参画センターゆうまつど
	→ 松戸市パスポートセンター (KITE MITE MATSUDO 内)
	→ ハローワーク松戸 (松戸ビル内)
	→ 松戸市文化ホール (松戸ビル内)

**設置場所状況**



備考	
----	--



設置 番号	9	タイプ	誘導サイン（添架型）
		設置地点	松戸駅西口正面北方階段踊り場

周辺地図	誘導対象施設
	→ 松戸市立図書館本館
	→ 松戸市民劇場
	→ 松戸観光案内所
	→ 男女共同参画センターゆうまつど
	→ 東葛クリニックみらい
	← 東葛クリニック病院
	← 松戸西口公園

**設置場所状況**



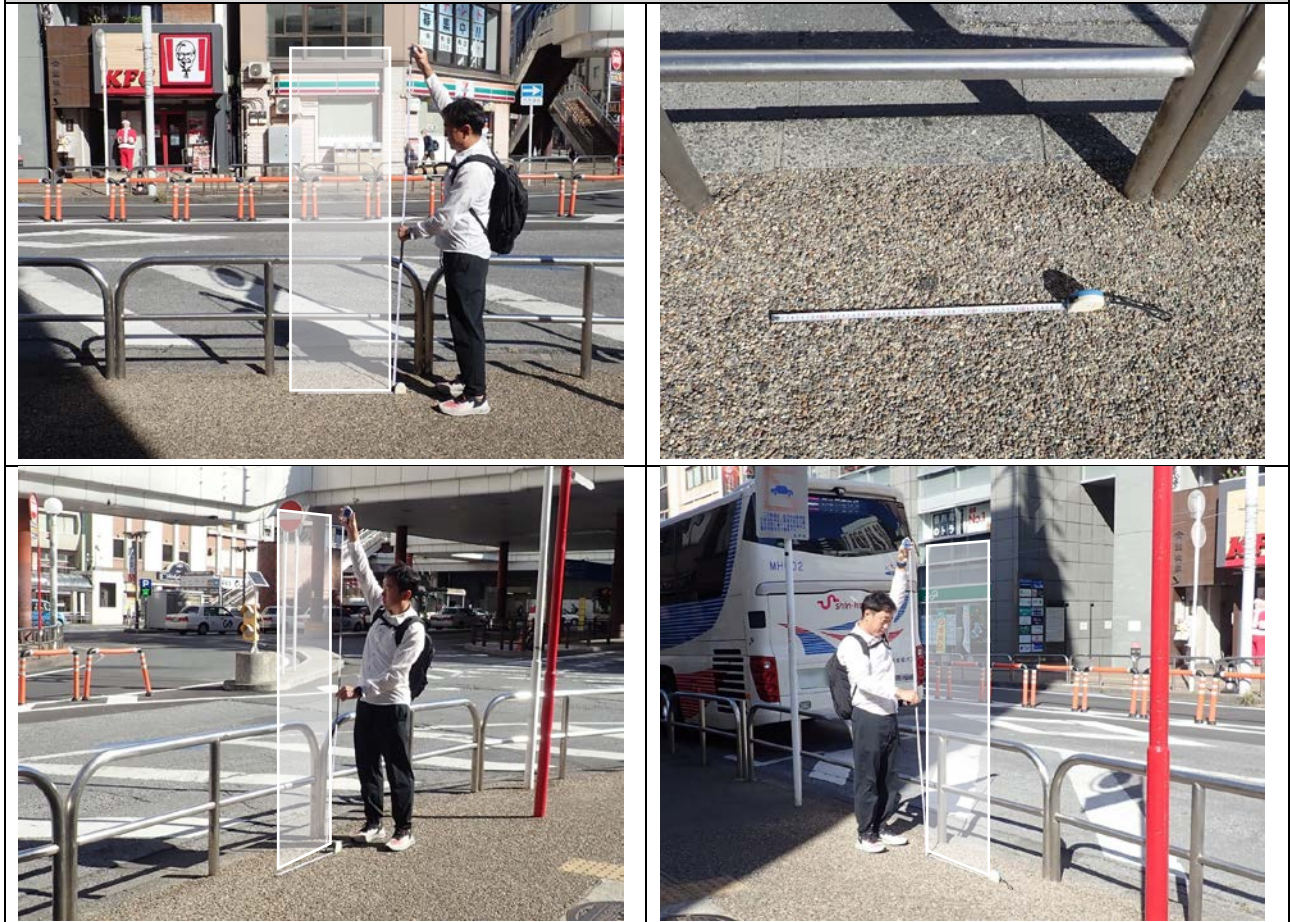
備考	
----	--



設置 番号	10	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	松戸市本町 4-9 北東角

周辺地図	誘導対象施設
	→ 松戸市行政サービスセンター（アトレ松戸内）
	↓ 坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）
	↓ 松戸神社
	↓ 松龍寺
	← 江戸川（水辺の健康エコロード）
	← 松戸市立図書館本館
	← 松戸市民劇場
	← 松戸観光案内所
← 男女共同参画センターゆうまつど	

**設置場所状況**



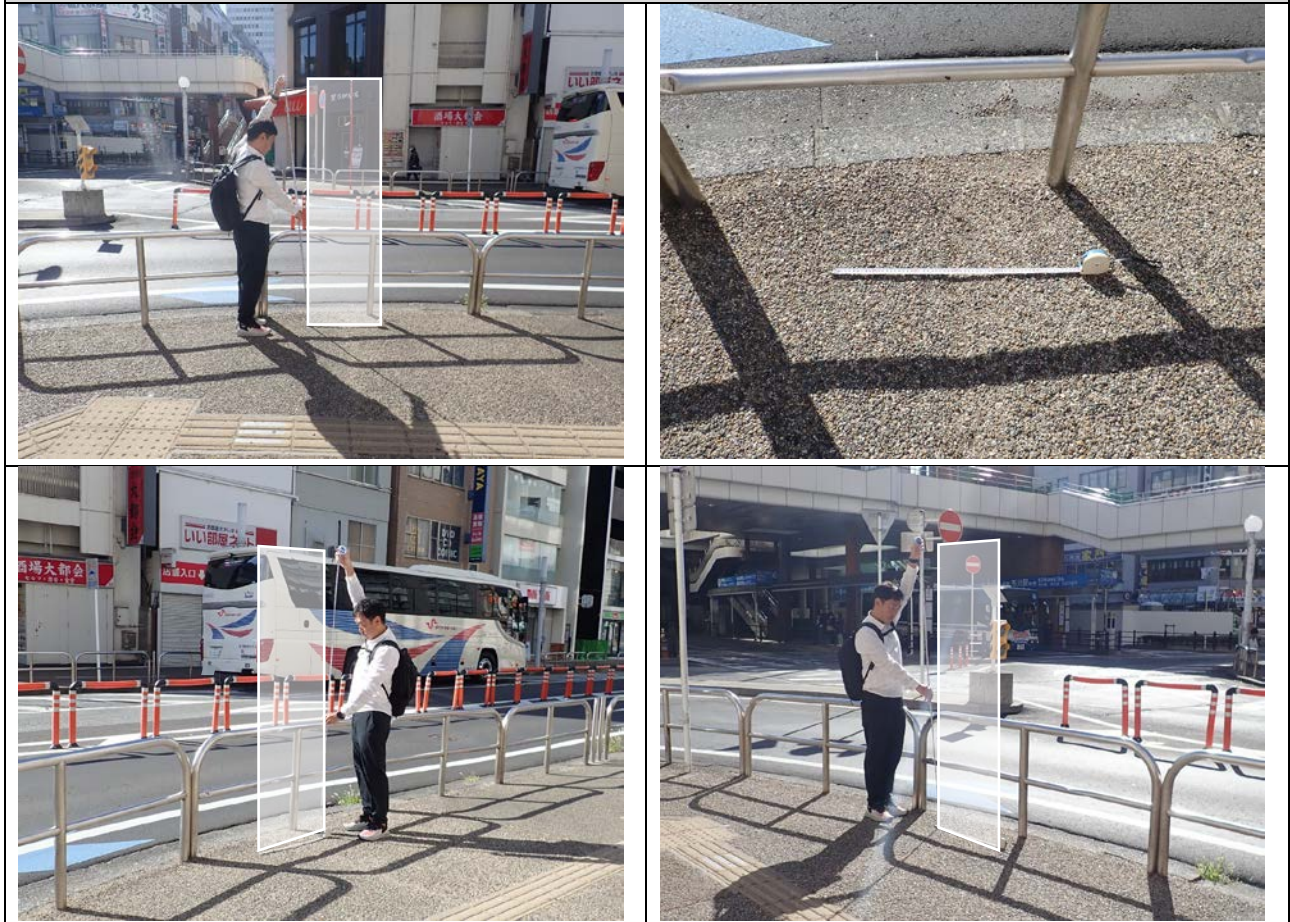
備考	
----	--



設置 番号	11	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	松戸市本町 18-8 南東角

周辺地図	誘導対象施設
	← 松戸市行政サービスセンター（アトレ松戸内）
	↑ 坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）
	↑ 松戸神社
	↑ 松龍寺
	→ 江戸川（水辺の健康エコロード）
	→ 松戸市立図書館本館
	→ 松戸市民劇場
	→ 松戸観光案内所
	→ 男女共同参画センターゆうまつど

**設置場所状況**



備考



設置 番号	12	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	松戸市本町 4-4 北側
周辺地図		誘導対象施設	
		→	松戸駅
		↓	坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）
		↓	松戸神社
		↓	松龍寺
		←	江戸川（水辺の健康エコロード）
		←	松戸市立図書館本館
		←	松戸市民劇場
		←	松戸観光案内所
		←	男女共同参画センターゆうまつど
		↑	松戸西口公園
設置場所状況			
			
			
備考			



設置 番号	13	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	松戸市本町 18-1 南側

周辺地図	誘導対象施設
	← 松戸駅
	↑ 坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）
	↑ 松戸神社
	↑ 松龍寺
	→ 江戸川（水辺の健康エコロード）
	→ 松戸市立図書館本館
	→ 松戸市民劇場
	→ 松戸観光案内所
	→ 男女共同参画センターゆうまつど
	↓ 松戸西口公園

**設置場所状況**



備考



設置 番号	14	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	松戸市本町 7-3 北側

周辺地図	誘導対象施設
	→ 松戸駅
	↓ 坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）
	↓ 松戸神社
	↓ 松戸郵便局
	↑ 東葛クリニック病院
	↑ 松戸市勤労会館
	↑ 男女共同参画センターゆうまつど
	← 江戸川（水辺の健康エコロード）
	← 松戸市立図書館本館
	← 子ども読書推進センター
← 松戸市民劇場	

**設置場所状況**



備考



設置番号	15	タイプ	誘導サイン (立板型)
		設置地点	松戸市本町 15-1 南側

周辺地図	誘導対象施設
	← 松戸駅
	↑ 坂川遊歩道 (春雨橋親水広場～小山樋門)
	↑ 松戸神社
	↑ 松戸郵便局
	↓ 東葛クリニック病院
	↓ 松戸市勤労会館
	↓ 男女共同参画センターゆうまつど
	→ 江戸川 (水辺の健康エコロード)
	→ 松戸市立図書館本館
	→ 子ども読書推進センター
→ 松戸市民劇場	

**設置場所状況**



備考	
----	--

設置 番号	16	タイプ	誘導サイン (添架型)
		設置地点	一平橋右岸下流橋詰

周辺地図	誘導対象施設
	← 松戸駅
	→ 江戸川 (水辺の健康エコロード)
	→ 松戸市立図書館本館
	→ 松戸市民劇場
	↑ 松戸市立中部小学校
	↑ 子ども読書推進センター

**設置場所状況**



**備考** 一平橋の親柱に板面を貼り付ける形で設置。



設置 番号	17	タイプ	周辺案内サイン
		設置地点	松戸ビルおよびキテミテマツドの入り口

周辺地図	誘導対象施設
	→ 坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）
	→ 松戸神社
	→ 松龍寺
	↑ 松戸献血ルーム Pure（松戸ビル内）

**設置場所状況**



備考	<p>既設避難場所案内サインを更新。道路側の板面に誘導対象施設の方向を表示する。          ※上記誘導対象施設の矢印は道路側からサインを見た時の方向を示している。</p>
----	---

設置 番号	18	タイプ	誘導サイン (矢羽型)
		設置地点	キテミテマツド北西角

周辺地図	誘導対象施設
	東 松戸駅
	南 坂川遊歩道 (春雨橋親水広場～小山樋門)
	南 松戸神社
	南 松龍寺

**設置場所状況**



備考



設置 番号	19	タイプ	誘導サイン (矢羽型)
		設置地点	坂川ひろば

周辺地図		誘導対象施設	
	北	松戸駅	
	南	坂川遊歩道 (春雨橋親水広場～小山樋門)	
	南	松戸神社	
	南	松龍寺	

**設置場所状況**



備考



設置 番号	20	タイプ	誘導サイン (矢羽型)
		設置地点	陣屋口橋左岸上流橋詰・松戸神社鳥居横

周辺地図		誘導対象施設	
	東	千葉大学松戸キャンパス (園芸学部)	
	東	戸定が丘歴史公園 (戸定邸、戸定歴史館、松雲亭)	
	南	松龍寺	
	西	松戸郵便局	

**設置場所状況**



**備考** 道路側への矢羽の突出が可能か要確認



設置 番号	21	タイプ	周辺案内サイン
		設置地点	松戸市松戸 1541-1 西側

周辺地図	誘導対象施設

**設置場所状況**



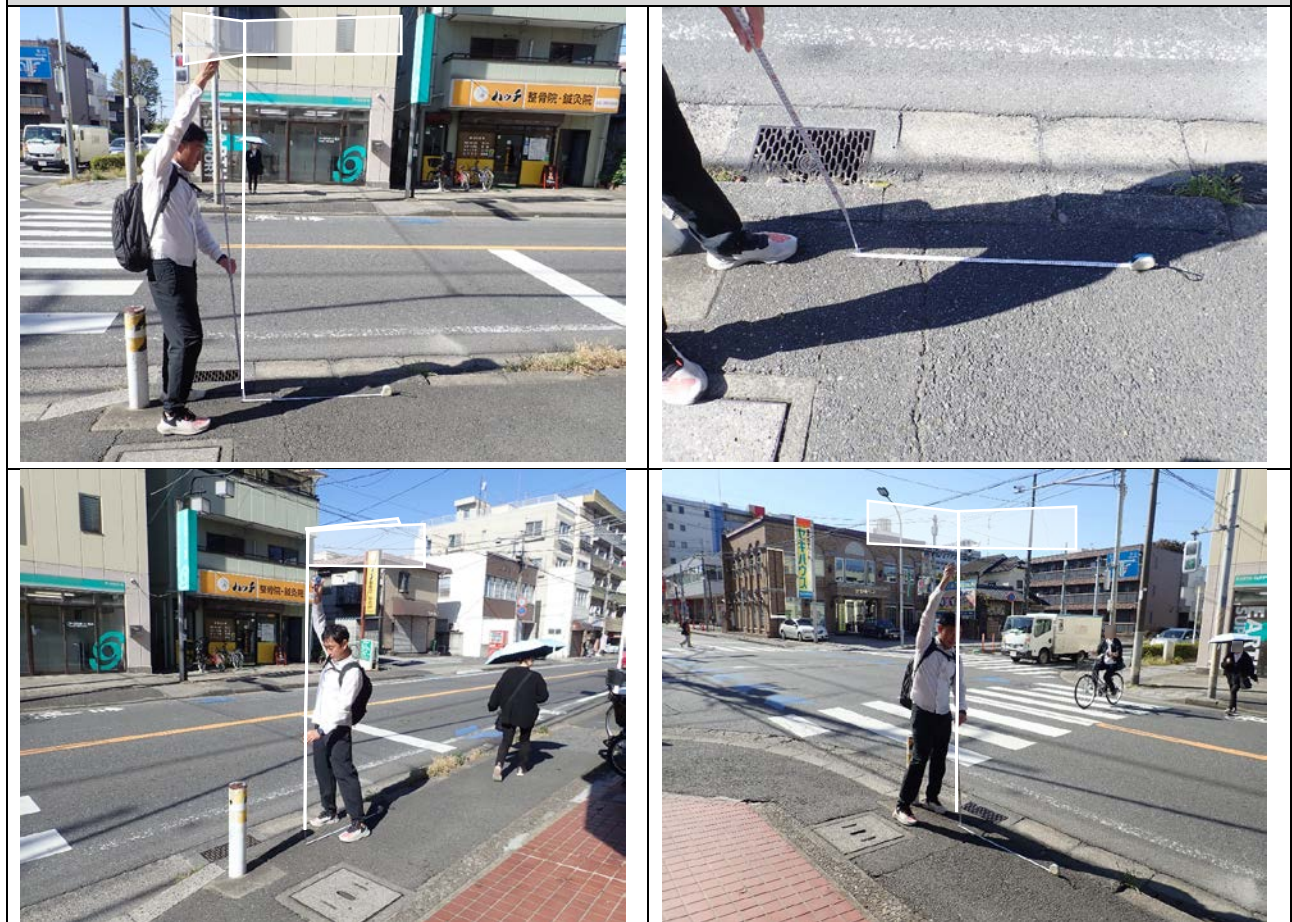
備考	
----	--



設置番号	22	タイプ	誘導サイン (矢羽型)
		設置地点	宮前町交差点北東、鮮魚街道 (千葉県道 5 号松戸野田線) 側

周辺地図		誘導対象施設	
		北	松戸駅
		東	千葉大学松戸キャンパス (園芸学部)
		東	戸定が丘歴史公園 (戸定邸、戸定歴史館、松雲亭)
		東	坂川遊歩道 (春雨橋親水広場～小山樋門)
		東	松龍寺

**設置場所状況**



備考



設置番号	23	タイプ	周辺案内サイン
		設置地点	春雨親水広場内、販売機横

周辺地図	誘導対象施設

**設置場所状況**



備考



設置 番号	24	タイプ	誘導サイン (矢羽型)
		設置地点	キテミテマツド南側、道路を挟んで松戸市松戸 1414-1 正面

周辺地図	誘導対象施設
	西 坂川遊歩道 (春雨橋親水広場～小山樋門)
	西 松戸神社
	西 松龍寺

**設置場所状況**



備考



設置 番号	25	タイプ	誘導サイン (添架型)
		設置地点	宮ノ越地下歩道西側入口

周辺地図	誘導対象施設
	← 松戸中央公園
	← 松戸市民会館 (プラネタリウム室)
	← 戸定が丘歴史公園 (戸定邸、戸定歴史館、松雲亭)

**設置場所状況**



備考

設置 番号	26	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	宮ノ越地下歩道東側入口

周辺地図	誘導対象施設
	↓ 松戸中央公園
	↓ 松戸市民会館（プラネタリウム室）
	↓ 戸定が丘歴史公園（戸定邸、戸定歴史館、松雲亭）
	← 坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）
	← 松戸神社
	← 松龍寺
	← 松戸市パスポートセンター（KITE MITE MATSUDO 内）
	← ハローワーク松戸（松戸ビル内）
	← 松戸市文化ホール（松戸ビル内）

**設置場所状況**



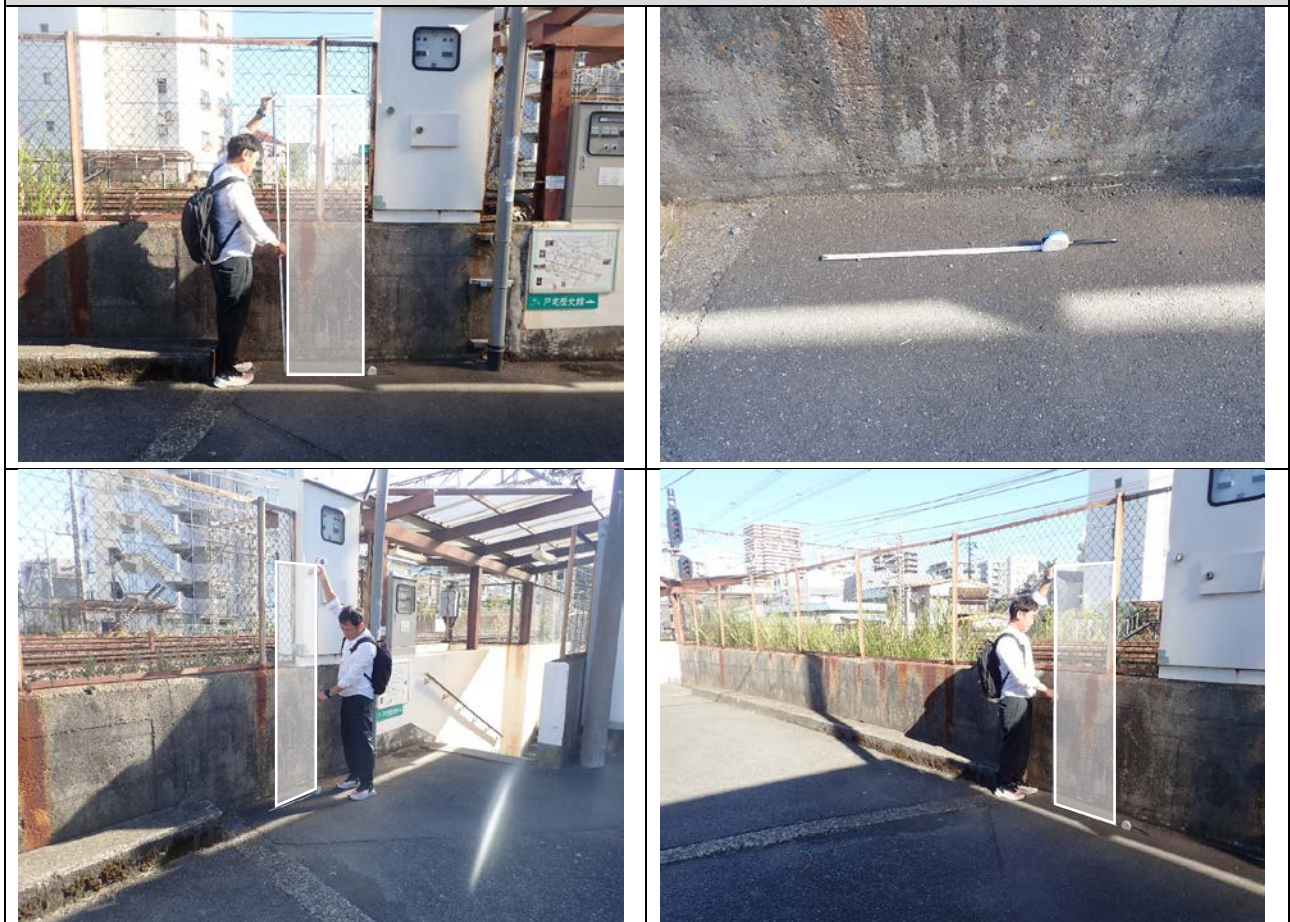
備考	
----	--



設置番号	27	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	常磐線(77)宮前ガード下南側歩道西側入口

周辺地図	誘導対象施設
	→ 千葉大学松戸キャンパス（園芸学部）
	→ 戸定が丘歴史公園（戸定邸、戸定歴史館、松雲亭）
	↓ 坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）
	↓ 松戸神社
	↓ 松龍寺

**設置場所状況**



備考

設置番号	28	タイプ	誘導サイン (立板型)
		設置地点	常磐線(77)宮前ガード下南側歩道東側入口

周辺地図	誘導対象施設
	↓ 千葉大学松戸キャンパス (園芸学部)
	↓ 戸定が丘歴史公園 (戸定邸、戸定歴史館、松雲亭)
	← 坂川遊歩道 (春雨橋親水広場～小山樋門)
	← 松戸神社
	← 松龍寺

**設置場所状況**



備考	
----	--



設置番号	29	タイプ	総合案内サイン
		設置地点	松戸駅東口ペDESTロリアンデッキ上、エレベーター横の階段

周辺地図	誘導対象施設
	<ul style="list-style-type: none"> <li>↳ 松戸市役所／松戸消費生活センター</li> <li>↳ 松戸税務署</li> <li>↳ 松戸健康福祉センター（松戸保健所）</li> <li>↳ 松戸駅東口バス乗り場</li> <li>↳ 聖徳大学</li> <li>↳ 松戸中央公園</li> <li>↳ 松戸市民会館（プラネタリウム室）</li> <li>↳ 千葉大学松戸キャンパス（園芸学部）</li> <li>↳ 戸定が丘歴史公園（戸定邸、戸定歴史館、松雲亭）</li> </ul>

**設置場所状況**

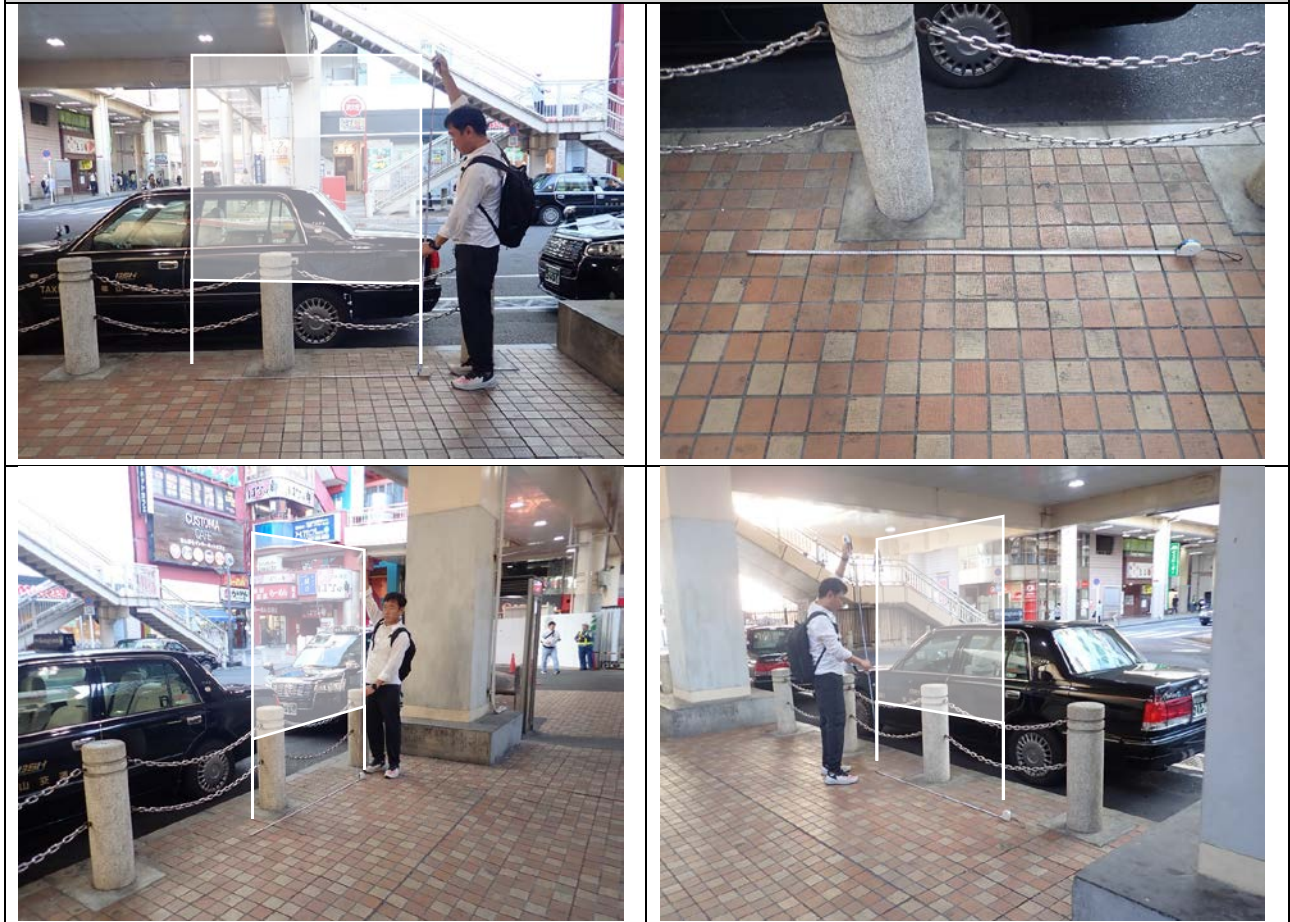


**備考** 総合案内の近くに観光案内、規制案内を設置。

設置 番号	30	タイプ	周辺案内サイン
		設置地点	松戸駅東口南側階段下

周辺地図	誘導対象施設

**設置場所状況**



備考	
----	--



設置 番号	31	タイプ	周辺案内サイン
		設置地点	松戸市松戸 1178 南側

周辺地図	誘導対象施設

**設置場所状況**



備考	<p>既設避難場所案内サインを更新。 当該サインの北側に町会・自治会掲示板の設置予定あり。</p>
----	---

設置 番号	32	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	松戸市松戸 1178-8 南角

周辺地図	誘導対象施設
	← 松戸市役所／松戸消費生活センター
	← 松戸税務署
	← 松戸健康福祉センター（松戸保健所）
	← 千葉県東葛飾合同庁舎
	← 新東京クリニック
	→ 松戸駅東口バス乗り場
	→ 本庁高齢者いきいき安心センター
	→ 松戸市民会館（プラネタリウム室）
	→ 千葉大学松戸キャンパス（園芸学部）
	→ 戸定が丘歴史公園（戸定邸、戸定歴史館、松雲亭）

**設置場所状況**



備考	
----	--



設置 番号	33	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	松戸市役所南側入り口

周辺地図	誘導対象施設
	← 松戸駅
	→ 松戸消費生活センター
	→ 松戸税務署
	→ 松戸健康福祉センター（松戸保健所）
	→ 千葉県東葛飾合同庁舎

**設置場所状況**



備考

設置 番号	34	タイプ	誘導サイン (矢羽型)
		設置地点	松戸市役所交差点北西

周辺地図	誘導対象施設
	西 松戸駅
	西 松戸市役所／松戸消費生活センター
	西 松戸健康福祉センター (松戸保健所)
	西 千葉県東葛飾合同庁舎
	東 松戸税務署
	北 松戸市役所 竹ヶ花別館
	北 千葉県東葛飾土木事務所
	北 松戸市衛生会館
	北 松戸市中央保健福祉センター

**設置場所状況**



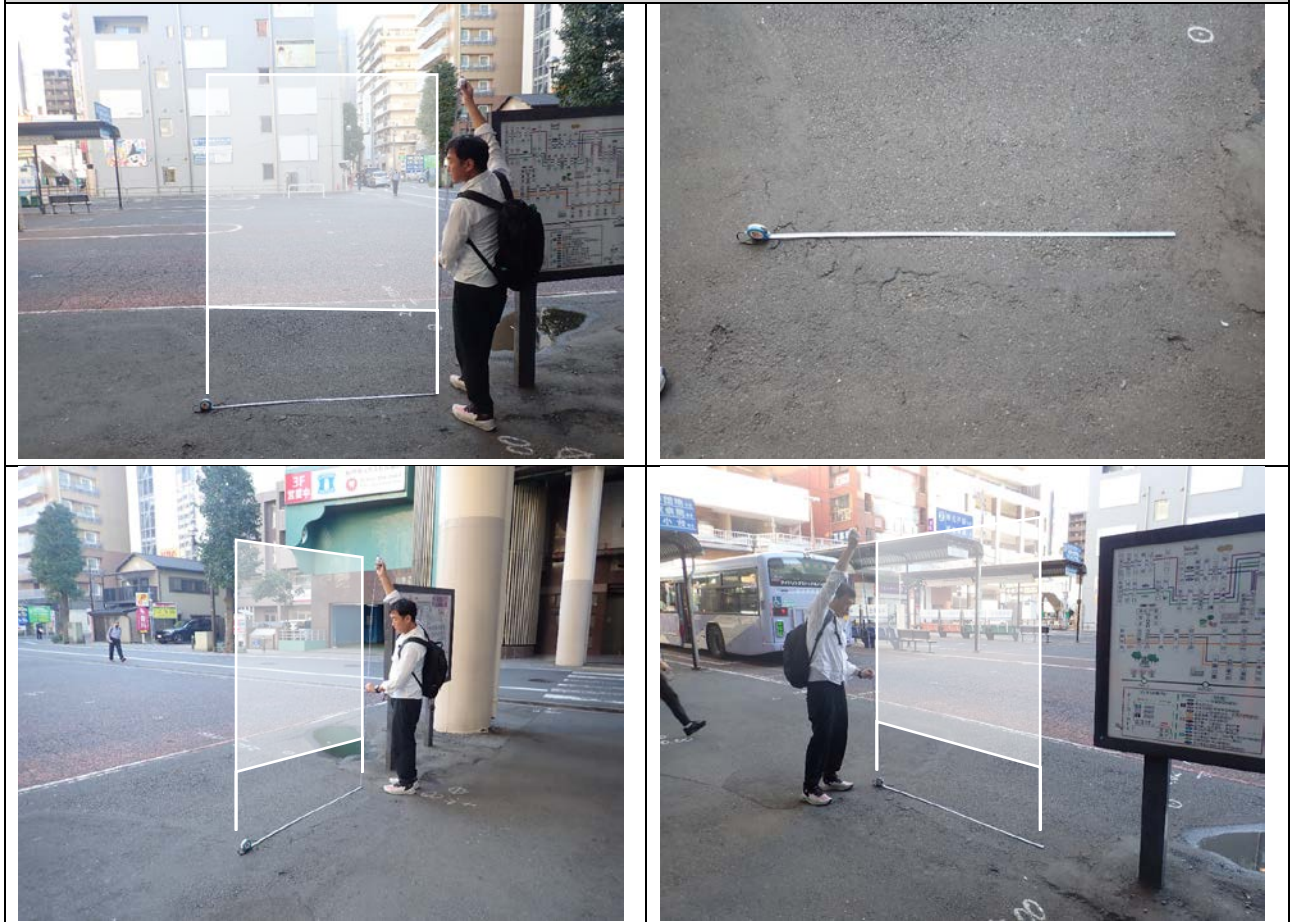
備考	
----	--



設置 番号	35	タイプ	周辺案内サイン
		設置地点	松戸駅東口バス停北側路線図横

周辺地図	誘導対象施設

**設置場所状況**



備考	
----	--

設置 番号	36	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	本庁高齢者いきいき安心センター前

周辺地図	誘導対象施設
	← 聖徳大学
	← 松戸中央公園
	← 松戸市民会館（プラネタリウム室）
	← 千葉大学松戸キャンパス（園芸学部）
	← 戸定が丘歴史公園（戸定邸、戸定歴史館、松雲亭）

**設置場所状況**



備考



設置 番号	37	タイプ	誘導サイン (矢羽型)
		設置地点	松戸東口商店街南端

周辺地図	誘導対象施設
	東 聖徳大学
	東 松戸中央公園
	東 松戸市民会館 (プラネタリウム室)
	東 千葉大学松戸キャンパス (園芸学部)
	東 戸定が丘歴史公園 (戸定邸、戸定歴史館、松雲亭)

**設置場所状況**



**備考** 既設誘導サイン (矢羽型) を更新。

設置 番号	38	タイプ	誘導サイン（添架型）
		設置地点	松戸駅東側ペデストリアンデッキ東端下

周辺地図	誘導対象施設
	→ 千葉大学松戸キャンパス（園芸学部）
	→ 戸定が丘歴史公園（戸定邸、戸定歴史館、松雲亭）

**設置場所状況**



備考	既設誘導サイン（添架型）を更新。
----	------------------



設置番号	39	タイプ	誘導サイン (添架型)
		設置地点	松戸駅東側ペデストリアンデッキ東端南側の手摺

周辺地図	誘導対象施設
	→ 松戸駅
	↓ 聖徳大学
	↓ 松戸中央公園
	↑ 千葉大学松戸キャンパス (園芸学部)
	↑ 戸定が丘歴史公園 (戸定邸、戸定歴史館、松雲亭)

**設置場所状況**



備考	
----	--

設置 番号	40	タイプ	誘導サイン（添架型）
		設置地点	松戸駅東側ペデストリアンデッキ東端北側の手摺

周辺地図	誘導対象施設
	← 松戸駅
	↑ 聖徳大学
	↑ 松戸中央公園
	↓ 千葉大学松戸キャンパス（園芸学部）
	戸定が丘歴史公園（戸定邸、戸定歴史館、松雲亭）
	↓

**設置場所状況**



備考



設置番号	41	タイプ	誘導サイン (矢羽型)
		設置地点	松戸中央公園内「旧陸軍工兵学校跡碑」近くの階段下

周辺地図		誘導対象施設	
		東	聖徳大学
		東	松戸中央公園

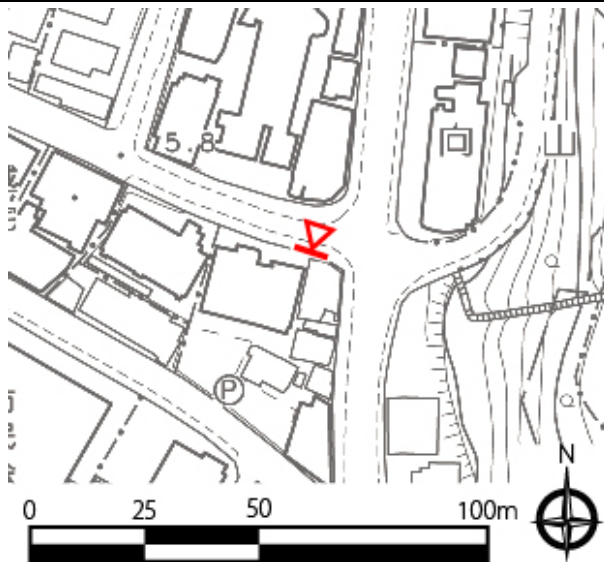
**設置場所状況**



備考



設置 番号	42	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	地獄坂下北側（戸定通りとの交差点北東）

周辺地図	誘導対象施設
	→ 松戸駅
	← 聖徳大学
	← 松戸中央公園
	← 松戸法務総合庁舎
	← 松戸簡易裁判所
	← 松戸市立相模台小学校
	← 松戸市立第一中学校
	↑ 松戸市民会館（プラネタリウム室）
	↑ 千葉大学松戸キャンパス（園芸学部）
	↑ 戸定が丘歴史公園（戸定邸、戸定歴史館、松雲亭）

**設置場所状況**



備考



設置 番号	43	タイプ	誘導サイン（矢羽型）
		設置地点	松戸市松戸 1129-1 南西側

周辺地図		誘導対象施設	
	北	松戸駅	
	西	松戸市民会館（プラネタリウム室）	
	南	千葉大学松戸キャンパス（園芸学部）	
	南	戸定が丘歴史公園（戸定邸、戸定歴史館、松雲亭）	

**設置場所状況**



**備考** 西方向に案内する矢羽は変則的に歩道側に設置する（車道側に突出しないようにする）。



設置 番号	44	タイプ	誘導サイン（立板型）
		設置地点	戸定通りおよび千葉大学通りの交差点南西（戸定通り側）
周辺地図		誘導対象施設	
		→	松戸駅
		←	千葉大学松戸キャンパス（園芸学部）
		↑	戸定が丘歴史公園（戸定邸、戸定歴史館、松雲亭）
		↑	坂川遊歩道（春雨橋親水広場～小山樋門）
		↑	松戸神社
		↑	松龍寺
設置場所状況			
			
			
備考	矢羽型での南側への設置についても要検討。		



設置 番号	45	タイプ	周辺案内サイン
		設置地点	戸定みその坂北端東側

周辺地図	誘導対象施設

**設置場所状況**



備考	
----	--